

リアホナ



**第8回
国際芸術コンテストの作品、
30ページ**

**あなたの教育、職業、
そして主の計画、40ページ**

サルのわなに気をつけて、48ページ

けいけん
敬虔さはわたしから始まる、60ページ



「水辺の信仰」(出エジプト2:3-4)
アン・マリー・オボーン画

「しかし、〔母親は〕もう〔モーセを〕隠しきれなくなったので、パピルスで編んだかごを取り、それにアスファルトと樹脂とを塗って、子をおの中に入れ、これをナイル川の岸の葦の中においた。

その姉は、彼がどうされるかを知ろうと、遠く離れて立っていた。」
(出エジプト2:3-4)



メッセージ

4 大管長会メッセージ —
真の勇氣
ヘンリー・B・アイリング管長

8 家庭訪問メッセージ —
個人の聖文研究を通して
父なる神とイエス・キリストを
信じる信仰を強める

特集

16 主は確かに守って下さいました
ケビン・D・キャスパー
炎上した船から海に飛び降りた
わたしたちにできたのは、祈ること
だけでした。

表紙

表紙 — 「子供たちを光と真理の中で育てる」
ゲイ・リン・リベイラ画。
裏表紙 — 「変わらない進路」
ジョン・ヒラマン・サリーネ



18 主の手に守られて
混乱した時代の中にあっても、
教会は発展し、わたしたちは平安を
得られます。

30 神の偉大な業を思い起こす —
第8回国際美術コンテスト
ヘザー・L・ストック
44か国の芸術家による色と形の
「証会」

シリーズ

9 キリストについて語る —
福音の光を見いだす
ユリア・ファレス

10 小さな、簡単なこと

13 教会での奉仕 —
神が受け入れてくださる奉仕
デビッド・E・レスリア長老

14 わたしたちが信じていること —
聖霊は真理を証してくださる

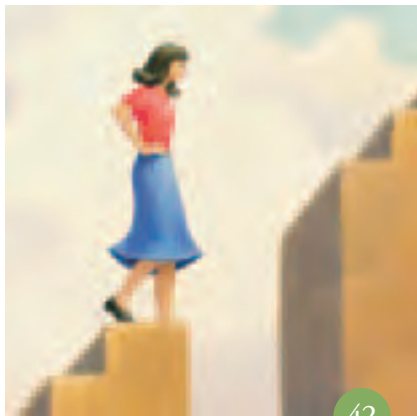
26 福音クラシック — 断食の律法
ロバート・L・シンプソン長老

36 末日聖徒の声

74 教会のニュース

80 また会う日まで —
理想的な父親の姿
アントニオ・ペルーソ



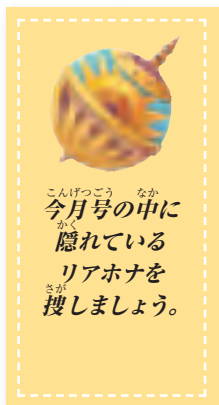


42

40 わたしたちに対する
指導者の言葉——
肉の腕に頼ることなく
ラッセル・M・ネルソン長老

42 生活の中の福音——
うまくいきそうにないとき
リン・シーチア

43 なぜ断食献金を
納めるのでしょうか



こんげつごう なか
今月号の中に
かく
隠れている
リアホナを
さが
捜しましょう。

44 そこが知りたい



46 わたしは
こうして知りました——
正しい教会を探し求める
ロベルト・ピネエイロ・ローシャ

48 クンプカに捕らえられる
マルコス・A・アイトカイトイス長老
サタンのわなは魅力的かもしれませんが、その末路はひどいものです。

52 ポスター——
正しい道にとどまりなさい

53 わたしたちのスペース

54 ディフェンス
フリドリック・ラブン・
グドムンソン
いちばん厳しい攻撃はフィールド
ではなく、サイドラインから来ま
した。

56 いじめっ子の親友になる
ダグラス・M・ブラウン
転校したばかりのわたしは、いじ
めっ子のおかげで苦勞していま
した。



54



62

58 どうすればもっと良い友達に
なれるでしょうか
ほんとうの友達とはどのような人
でしょう

59 預言者に対するあかし
セシル・O・
サムエルソン・ジュニア長老
初めてかれを見るとき、かれが神
の預言者であることが
できました。

60 敬虔についての教え
トーマス・S・モンソン大管長
モンソン大管長は子供のころ初
等協会が敬虔になるように助け
ました。

62 テンプルスクウェアの見学——
中央初等協会会長に
お会いしました
アンナ・カルブ

64 わたしたちのページ

66 リンゼーに あたえられた
しんけんの しゅくふく
ミルナ・ホイット
リンゼーは しゅじゅつの 前に
やすらかな気持ちに なれるで
しょうか。

68 分かち合いの時間——
かみは よげんしゃを通して
語られます。
サンドラ・タナー、
クリスティーナ・フランコ

70 ちいさな おともだちへ

リアホナ 2010年3月号

第12巻3号 (09283300)

末日聖徒イエス・キリスト教会公式国際機関誌(日本語版)

大管長会: トーマス・S・モンソン, ヘンリー・B・アイリング, ディーター・F・ウーグトル

十二使徒定員会: ボイド・K・バッカー, L・トム・ペリー, ラッセル・M・ネルソン, ダリン・H・オークス, M・ラッセル・バラード, リチャード・G・スコット, ロバート・D・ヘイルズ, ジェフリー・R・ホランド, デビッド・A・ベドナー, クエンティン・L・クック, D・トッド・クリストファーソン, ニール・L・アンダーセン

編集長: スベンサー・J・コンディ

顧問: ケース・K・ヒルビッグ, 菊地良彦, ポール・B・バイバー

実務運営ディレクター: デビッド・L・フリッシュニク

編集ディレクター: ビクター・D・ケープ

編集主任: ラリー・ヒラー

グラフィックディレクター: アラン・R・ロイボーク

編集主幹: R・バル・ジョンソン

編集主幹補佐: ジェニファー・L・グリーンウッド, アダム・C・オルソン

共同編集者: ライアン・カー

編集補佐: スーザン・バレット

編集スタッフ: デビッド・A・エドワーズ, マシュー・D・フリットン, ラリー・ポーター・ガート, アニー・ジョーンズ, キャリー・カステン, ジェニファー・マティ, メリッサ・メリル, マイケル・R・モリス, サリー・J・オデカーク, ジョシュア・J・パーキー, チャド・E・ファレス, ジャン・ピンボロ, リチャード・M・ロムニ, ドン・L・サール, ジャネット・トーマス, ポール・バンデンバーク, ジュリー・ワーデル

主任秘書: ローレル・トイスチャー

アートディレクター: スコット・バン・カンペン

制作主幹: ジェーン・アン・ピーターズ

デザイン・制作スタッフ: カリ・R・アロヨ, コレット・ネベカー・オーヌ, ハワード・G・ブラウン, ジュリー・パーデット, トーマス・S・チャイルド, レジナルド・J・クリステンセン, キム・フェンスタマカー, キャスリーン・ハワード, エリック・P・ジョンソン, デニス・カービー, スコット・M・ムーイ, キニー・J・ニコルソン

製版: ジェフ・L・マーティン

印刷ディレクター: クレグ・K・セドウィック

配送ディレクター: ランディ・J・ベンソン

日本語版翻訳課長: ヘンリー・W・サブストローム

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるが、郵便振替(口座名/末日聖徒イエス・キリスト教会 振込口座番号/00100-6-41512)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 5-8-6 / 末日聖徒イエス・キリスト教会 管理本部配送センター 電話: 03-5668-3391

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会
〒106-0047 東京都港区南麻布 5-10-30
電話 03-3440-2351

定価 年間予約/海外予約 1,800円(送料共)
半年予約 1,200円(送料共)
普通号/大会号 200円

「リアホナ」へのご投稿およびご質問は下記の連絡先にお送りください。
Rm. 2420, 50 E. North Temple St.,
Salt Lake City, UT 84150-0024, USA
電子メール: liahona@ldschurch.org

「リアホナ」は、www.liahona.lds.orgに様々な言語で掲載されています。「リアホナ」(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意)は、以下の言語で出版されています。

アルバニア語, アルメニア語, ビスマラ語, ブルガリア語, カンボジア語, セブアノ語, 中国語, クロアチア語, チェコ語, デンマーク語, オランダ語, 英語, エストニア語, フィジー語, フィンランド語, フランス語, ドイツ語, ギリシャ語, ヒンディー語, ハンガリー語, アイスマント語, インドネシア語, イタリア語, 日本語, キリバス語, 韓国語, ラトビア語, リトアニア語, マダガスカル語, マーシャル語, モンゴル語, ノルウェー語, ポーランド語, ポルトガル語, ルーマニア語, ロシア語, サモア語, シンハラ語, スロベニア語, ス페인語, スウェーデン語, タガログ語, タミル語, デルグ語, タイ語, トンガ語, ウクライナ語, ウルドゥー語, ベトナム語。(発行頻度は言語により異なります。)

©2010 Intellectual Reserve, Inc. 著作権所有。印刷: 日本

「リアホナ」に掲載されている文章や視覚資料は、教会や家庭において一時的に、また非営利目的に使用することは複写することができます。視覚資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記されている場合に複写できないことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150, USAに郵送するか、電子メール — cor-intellectualproperty@ldschurch.org にご連絡ください。

合衆国とカナダの読者の方へ:

2010年3月号第12巻第3号「リアホナ」(USPS331-480)日本語版 (ISSN 1344-8595)は、末日聖徒イエス・キリスト教会 (50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150)の月刊誌です。合衆国での購読料は年間10ドル、カナダでは12ドル(税別)です(送料込み: 定期刊行物郵送料はソルトレーク・シティで納められています。)住所変更は60日前にご連絡ください。最近の号の宛名ラベルを同封し、新: 旧送先を明記してください。合衆国とカナダでの購読申し込みは、下記のソルトレーク配送センターにお送りください。購読に関するお問い合わせ: 1-800-537-5971。クレジットカード(ビザ、マスターカード、アメリカンエキスプレス)でのご注文は電話で承ります。(カナダ郵便情報: 出版承諾番号 40017431)

郵便局長殿: 住所変更がございましたらお知らせください。連絡先: Salt Lake Distribution Center, Church Magazines, PO Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368

インターネットで得られる追加情報

Liahona.lds.org (英語)



30-35ページに第8回国際美術コンテストの作品が数点紹介されています。すべての作品を見るには www.ArtExhibit.Lds.org にアクセスしてください。



ヤングアダルト

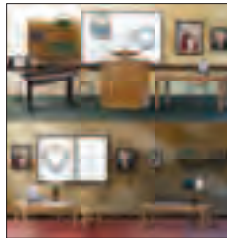
「肉の腕に頼ることなく」(40ページ参照)は、ラッセル・M・ネルソン長老が2009年4月にプリガム・ヤング大学の卒業式で話した説教を基にしています。英語で全文を読むには <http://speeches.byu.edu> にアクセスしてください。

青少年



あなたはどのような友達ですか。その答えが知りたければ、www.liahona.lds.org [英語]にアクセスして対話形式のクイズに答えてください。

こども



ものたり物語「ミゲルの あたらしい しょうきょうかい」から活動を行います(70ページ)。www.liahona.lds.org にアクセスして初等協会の二つのクラスの違いをすべて見つけてください。

日本語で閲覧するには

インターネットから日本語の教会資料を見つけるには www.languages.lds.org にアクセスしてください。

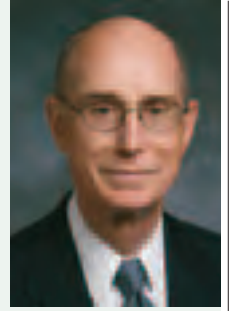
フォトオニストレーションクレイク・ダイモド





神はジョセフ・スミスが
務めを果たすときに
勇気をお与えになりました。
同じように、
神はわたしたちが
人生でどのような
出来事に直面しても、
恐れを払いのけるのに
十分すぎるほどの
助けと、勇気を
与えてくださっています。

大管長会第一顧問
ヘンリー・B・
アイリング管長



真の 勇氣

現世の目的の一つは、勇気を奮い起こしてでも神の戒めを守ることを神に証明することです。わたしたちは霊界でその試験に合格しました。しかし天の軍勢の3分の1は「落第する危険性のある試験を死すべき世において受ける」という計画に反対しました。

わたしたちは生まれる前から、父なる神と御子イエス・キリストを直接知っていました。教え励ましてくださる御二方を見て、その声を聞くことができました。しかしこの世に来たわたしたちの記憶は幕によって遮られています。偽りの父であるサタンは有利な立場にあります。なぜなら、人は信仰の目を通して自分が何者かを理解しなければならず、そのうえ、肉体を持つがゆえに俗世の誘惑や肉体の弱さにさらされるからです。

わたしたちにはこの世で勇気を与えてくれる大きな助けがあります。その最たるものはイエス・キリストの贖い^{あがな}です。主が成し遂げられた事柄により、罪はバプテスマの水によって洗い流されます。信仰と悔いる心をもって聖餐^{せいさん}を受けるときに、その祝福を新たにすることができます。

もう一つの助けは霊的な賜物^{たまもの}です。わたしたちは生まれながらにキリストの御霊^{みたま}を受けています。キリスト



の御霊はわたしたちの目の前にある選択が永遠の命につながるものであるときに、それと気づかせてくれます。また、聖霊を伴侶^{はんりょ}として読むとき、聖文は確かな指針となります。

聖霊によりわたしたちは、かつて天の御父の前にいたときのように、また将来御父の前に戻ったときのように、はっきりと自信をもって、祈りの中で感謝を表したり、助けを求めたりできます。そのような神との交わりが、心の

恐れを払い去り、天の御父とイエス・キリストに対する信仰と愛を築いてくれるのです。

聖なる神権は務めを果たす勇気を与えてくれます。神権の儀式のときに、わたしたちは神の子供たちに仕える力と、悪の影響を退ける力を受けます。奉仕の業に召されるとき、わたしたちは神から次のような約束を受けます。「そして、あなたがたを受け入れる者がだれであろうと、わたしもそこにいるであろう。わたしはあなたがたの右におり、また左にいる。わたしの御霊はあなたがたの心の中にある。また、わたしの天使たちはあなたがたの周囲にいて、あなたがたを支えるであろう。」(教義と聖約 84:88)

預言者ジョセフ・スミスは、その務めを果たすに当たり、当然のことながら恐れを感じました。しかし神は

青少年

完全な人はいません

シャウナ・スコビー

ジョセフに勇気をお与えになり、主の模範についての、このような力強い言葉を授けられたのです。

「また、たとえあなたが穴の中に投げ込まれたり、殺人者の手に渡されたりして、死刑の宣告が下されても、たとえあなたが深みに投げ込まれても、たとえ寄せて来る大波があなたを巻き込もうとしても、たとえ暴風があなたの敵となっても、たとえ天が暗黒を集め、すべての元素が結束して道をふさいでも、また何にも増して、たとえ地獄の入り口が大口を開けてあなたをのみ込もうとしても、息子よ、あなたはこのことを知りなさい。すなわち、これらのことはすべて、あなたに経験を与え、あなたの益となるであろう。

人の子はこれらすべての下に身を落とした。あなたは人の子よりも大いなる者であろうか。」
(教義と聖約 122:7-8)

神はわたしたちが人生でどのようなことに出合っても、恐れを払いのけるのに十分すぎる助けと、勇気を与えてくださいました。わたしたちが助けを求めるならば、神はわたしたちをわたしたちが願い求めている永遠の命に向けて引き上げてくださいます。■

このメッセージから教えるためのアイデア

「偉大な教師であるイエス・キリストは、自らお教えになった原則を人々が深く考え、応用することを奨励するために、しばしば質問を投げかけておられる。……イエスの質問は人々を深く考えさせ、内省させ、決意に導くものとなった。」(『教師、その大いなる召し』68) このメッセージが教えている真理を理解し応用できるような質問をいくつか考えて、問いかけましょう。例えばこのように尋ねることができます。「あなたが恐れを払いのけ、勇気を得られるように、神はどのような助けを与えておられますか。」あるいは「神はどのような方法であなたが恐れに打ち勝てるように助けてくれましたか。」よく考えてから答えるよう勧めます。

わたしはずっと、ニーファイのようになりたいと思ってきました。絶対的に従順で、この上なく忠実で、霊性の高い人です。わたしにとってニーファイは善についての至高の模範でした。成長して彼のようにになりたい、あるいはせめて彼の優れた点を少しでも身に付けていきたいという思いを何にも増して強く心に抱いていました。

ある日わたしは、自分は不十分であるという思いから心が少し動揺していました。大きな夢と多くの目標があるにもかかわらず、何もできていないと感じていたのです。落胆し、涙を流しながら、その気持ちを父に打ち明けました。父はすぐに立ち上がると本棚へ行き、モルモン書を取り出しました。無言のまま、第二ニーファイ第4章を開いて、17節を読み始めました。

その力強い言葉を聞いているうちに、まるで電気が走るように、体中に寒気を覚えました。「おお、わたしは何と惨めな人間なのだろう。」懸命に考えました。わたしの英雄であり模範であるニーファイがなぜ自分を「惨め」と言うのでしょうか。もしニーファイが惨めだとしたら、わたしはどうなるのでしょうか。

父が28節を読んだとき、電気が走りました。「目覚めよ、わたしの霊よ。もはや罪の中でしおれるな。」心を覆っていた黒い雲が晴れ、真っ青な空と輝

こども

ゆうきを くれる たまもの

アイリングかんちょうは ゆうきをくれる たまものについて はな話しています。下の したせいくを よ読んでから、空いている あばしょに そのたまものを か書いてください。それから み右ページの み絵と そのたまものを せん線 せんでつないでみましょう。そのたまものが はなどの あように かゆうきをくれる かかぞくと はな話し合ってください。

1. 使徒 22:16 _____
2. 2ニーファイ 4:15 _____
3. 教義と聖約 59:8-9 _____
4. 2ニーファイ 32:5; ヨハネ 14:26-27 _____
5. 1テサロニケ 5:17 _____

く太陽のぬくもりと光がさしてきたように感じました。この聖句がわたしの心を照らした様子を言葉に表すことはできません。これほどの希望と靈感と喜びで心を満たしてくれた聖文はほかにありませんでした。

ニーファイは 30 節で、わたしの考えていたことをずばりと、また力強く語っています。「わたしは……まことに、わたしの神であり、わたしの救いの岩であるあなたを喜びます。」この聖句は主の深い憐れみと愛に対して平安と感謝の気持ちをもたらしてくれました。

父はモルモン書を閉じると、この箇所はニーファイの詩篇と呼ばれることがあると説明してくれました。それから、地上で最も偉大な人たちでさえも不完全であって、彼らも自分の不完全さを認めているに違いないこと、もしそうでなければ高慢なのであり、実際には偉大な人物でないことを優しく教えてくれました。

ようやく分かりました。弱点があるからといって、それはニーファイのようになれないという意味ではな

ニーファイは
まさにわたしの
考えていたことを
言ってくれました。
「まことに、
わたしの神であり、
わたしの
救いの岩である
あなたを
喜びます。」



いのです。自分の弱点を認めることによってわたしは少しニーファイに近づいたのです。ニーファイは従順で、忠実でした。しかも、謙虚であり、自分の欠点を進んで認めたからこそ、偉大だったのです。

それ以来、わたしはニーファイのこれらの言葉を大切にしてきました。読む度に、最初に読んだときと同じ感動と靈感を感じます。これらの聖句は、わたしが神の娘であって、自分が考えている以上のことができるかと教えてください。忠実であって、前を向いて歩んでいれば、必ず大きな祝福が用意されています。



個人の聖文研究を通して 父なる神とイエス・キリストを 信じる信仰を強める



以下の聖句や言葉、
または必要に応じて、
訪問先の姉妹たちに
祝福をもたらす原則
を教えてください。
その教義について証^{あかし}してください。
また、訪問先の姉妹たちに、感じたこと
や学んだことを分かち合うように勧め
てください。

「新婚のころ、……昼食会に招か
れました。モルモン書か教会歴史に
関する短い本を読み終えたワード扶
助協会の姉妹たちが招待されるので
す。当時、真剣に聖文を読んでいな
かったわたしは、簡単で時間のかから
ない短い歴史の本を読んで昼食会に
出席することにしました。食事をして
いたとき、心に強く感じるものがあり



ました。歴史の本はすばらしい本で
したが、わたしはモルモン書を読むべき
だったのです。聖霊が聖文を読む習慣
を変えるように促してくださいました。
わたしはその日からモルモン書を読
み始め、以来一日も欠かしたことはあ
りません。……毎日の聖文研究を始
めたおかげで、天の御父とその御子イ
エス・キリストについて、そして御二
方ようになるには何をしなければなら
ないかを学びました。……

……女性は皆、家庭において福音
の教義の教師となることができます。
そして教会の姉妹は、指導者や教師
となるために福音の知識が必要です。
毎日の聖文研究が習慣となっていな
い人は、今から始めて、この世と永遠
における皆さんの責任に備えられるよ
う学び続けてください。」¹

中央扶助協会会長 ジュリー・B・ベック

「聖文の勉強は、わたしたち自身の
証と家族一人一人の証を強めます。今
日の子供たちが育つ環境には、『正し
い事柄を捨てて、この世の楽しみを
追い求めなさい』という声があふれ
ています。イエス・キリストの福音に
基づく堅固な土台や、真理への証、義
にかなった生活をするという決意がな
ければ、子供たちはそういった声に影
響されてしまいます。子供たちを強め、
守るのはわたしたちの責任です。」²

トーマス・S・モンソン大管長

家庭訪問をする際の助け

訪問している間、質問に答え、理解
したことを分かち合うために聖文
を使うようにします。聖文研究によっ
てどのように信仰が強められてきたかにつ
いて証してください。訪問先の姉妹に、
聖文研究によって家庭や家族がどのよう
に強められてきたか話してもらいましょう。

個人的な備え

ヨハネ 5 : 39

2 テモテ 3 : 14 - 17

2 ニーファイ 9 : 50 - 51 ; 31 : 20 ;
32 : 3 - 5

教義と聖約 138 : 1 - 11

「姉妹たちも聖文に精通していただ
きたいと思っています。……自分自
身の福利のために、また自分の子供
や影響が及ぶすべての人を教えるた
めに、天の御父の永遠の真理を身に
付けておく必要があります。」³

「わたしたちの家庭が聖文に詳し
い姉妹たちによって祝福を受けること
を願っています。既婚でも独身でも、
若くても高齢でも、夫を亡くしてい
ても家族と暮らしていても……聖文に
精通してください。人を見下げるため
にはなく、高めるためにです。」⁴

スペンサー・W・キンボール大管長 (1895 -
1985年)

注

1. ジュリー・B・ベック「わたしは聖文に喜びを感じ
る」『リアホナ』2004年5月号, 107 - 109
2. トーマス・S・モンソン「あなたを導く3つの
目標」『リアホナ』2007年11月号, 118
3. スペンサー・W・キンボール「女性の特権と
責任」『聖徒の道』1979年2月号, 147
4. スペンサー・W・キンボール「義なる女性の
役割」『聖徒の道』1980年3月号, 141

福音の光を見いだす

ユリア・ファレス

わたしは末日聖徒イエス・キリスト教会の会員になるまで目標を持っていなかったわけではありません。けれども、生活にはっきりとした方向性がなかったのは確かです。どこへ向かっているのか分からず、暗闇くらやみの中を歩いているように感じるものが時々ありました。

ロシアのサンクトペテルブルクに住む19歳の女の子がほとんどそうであるように、わたしもいつか結婚し、子供を産み、いつまでも幸せに暮らすことを望んでいました。でもどうすればその目標を達成できるのか、特に、いつまでも幸せに暮らす方法については分かりませんでした。

しかし天の御父は御存じでした。ほんとうの幸せをつかむには、御父と御子を中心として生活する必要があることを御父は御存じでした。どのようにすればそのようにできるかが分かり始めたのは20歳の誕生日を迎える少し前でした。戒めを守ることによって幸せを見つける方法を宣教師がわたしたち家族に教えてくれたのです。

宣教師に出会って間もなく、どうすればよいのが分かりました。人生の目標を成し遂げたければ、バプテスマを受けてイエス・キリストの教会の会員になる必要があることを祈りによって知りました。

バプテスマを受けると、一部の友達や家族が冷たい目で見ようになりました。天の御父の計画に従うというこの選択がわたしにとってとても大切だったことを、彼らは理解できなかったのです。それでもわたしは幸せでした。心穏やかにこれらの試練を乗り越えるよう、天のお父様から慰めを受けていたからです。

21歳の誕生日を迎えるころには、福音が真実であることを証あかししたい、戒めに従って生活する決意をしたことによってどのように人生が変わったかを

人に伝えたいと思う気持ちが強くなっていました。こうして宣教師になりました。福音を第一にすることを決意してからわたしの生活に起きたことを人々に分かち合う度に、素晴らしい気持ちを味わいました。

そのとき以来、多くの祝福を受けてきました。8年前には神殿で結婚するという目標を果たしました。結婚しただけでなく、夫と永遠に結び固められました。

これまでの数年間に、母親になるという目標も達成できました。3人の素晴らしい息子に恵まれています。

少し前に、神殿のオープンハウスに家族で出かける機会がありました。神殿内を歩いていたとき、4歳の息子がわたしを見てこう言いました。「お母さんは神殿でお父さんと結婚したから、ほくたち家族は永遠に一緒なんだよね。」

これまでの10年を振り返ると、祝福されてきたことを実感して謙遜けんそんになります。わたしが「いつまでも幸せに暮らす」という目標に近づきつつあるのは、天の御父とイエス・キリストに向けて生き方を変えたからです。御二方を中心にして生活しているかぎり、目標を達成できることを知っています。天の御父と救い主はわたしたちを愛し、助けたいと思っておられることを知っています。■

イエス・キリストがどのようにしてあなたの人生に触れてくださったかについて、あなたの経験を紹介してください。救い主の務めや使命に関連した、福音に関する経験をお待ちしています。贖あがない、恵み、癒いよし、希望、悔い改めなどのテーマが考えられるでしょう。原稿は日本語で1,500文字（英語では500単語）以内で、件名を“We Talk of Christ”として liahona@ldschurch.org にお送りください。

小さな、簡単なこと

「小さな、簡単なことによって
大いなることが成し遂げられるのである。」(アルマ 37:6)

子供に教えるための提案

- クラスに入って来る子供一人一人を歓迎します。
- 子供たちをレッスンに参加させます。視覚資料を手を持つ、歌を選ぶ、質問に答える、物語をロールプレーで演じるなどの方法があります。
- 簡単で分かりやすい言葉を使います。
- 手引きを読むのではなく、子供たちに「お話しする」ことができるように、レッスンの内容を十分に頭に入れてください。
- 子供たちはあなたの模範に従うことを忘れてはなりません。子供やほかの人と接するとき、義にかなった模範を示すようにしてください。



右—神殿の写真マシュー・ライアー。左—フォトイラストレーション/クリスティナ・ミス。写真マシュー・ライアー

神殿 スポットライト

総大会

重要：中央若い女性集会は3月27日、総大会は4月3、4の両日に開催されます。



総大会とは何でしょうか。これは教会の世界大会で、毎年4月と10月の最初の週末に開かれます。教員は、日曜日の定例集会に出席するのではなく、預言者、預言者の顧問、十二使徒などの教会指導者から勧告を受けるために集まります。

総大会はユタ州ソルトレーク・シティーにおいて開催され、全会員を対象とする2時間の部会が4回、神権者を対象とする2時間の部会が1回開かれます。2万1,000名を収容できるカンファレンスセンターで大会に出席する教員もいますが、ほとんどは放送を通じて参加します。一部の地域では大会の様様を生中継で視聴できます。ほかの地域では

生中継の数日後に大会の録画または録音を視聴します。放送の時間と場所については神権指導者に、または www.conference.lds.org で確認してください。

大会終了後、『リアホナ』の5月号と11月号に掲載される総大会のメッセージを読んで、研究することができます。

12歳から18歳の若い女性、その母親、若い女性の指導者を対象とする教会全体の集会である中央若い女性集会は毎年3月に、中央扶助協会集会は毎年9月に開かれます。これらの集会の様様は総大会の前週の土曜の夕べに放送されます。

ブラジル・サンパウロ神殿

スベンサー・W・キンボール大管長（1895 - 1985年）が1978年に奉献したブラジル・サンパウロ神殿は、南アメリカで最初に建てられた神殿です。建築資金の一部は地元の会員たちの献金で賄われましたが、多くの会員は差し出すお金がありませんでした。このため結婚指輪、ブレスレット、メダルのほか、それぞれ大切にしていた物品をささげました。

サンパウロ神殿は一つの尖塔を持つ現代的なデザインです。その基礎部分は、13階の建物をもう一つ上に乗せられるほど頑丈で、事実上どんな地震にもびくともしません。

外壁は、鉄筋コンクリートの表面を（石英と大理石を混ぜたコンクリート製の）人造石で覆っています。形とサイズの異なる40種類のパネル3,000枚が1ミリの透き間もなく、特定の場所にはめ込まれています。

サンパウロ神殿は修繕工事の後、2004年に再奉献されました。そしてそのとき、以前にはなかった天使モロナイ像が尖塔の頂に設置されました。



総大会のメッセージ



「教会の総大会は以下のことを全世界に宣言するものです。すなわち、イエスがキリストであられること、イエスとその御父、わたしたち一人一人の神であり御父である御方が、少年預言者ジョセフ・スミスに御姿を現され、古代の約束が成就したことです。成就した約束とは、復活されたナザレのイエスが御自身の教会をこの地上に回復され、再び『天に上って行かれるのを〔ユダヤの聖徒たちが見た〕のと同じ有様で、またおいでになる』ということ（使徒1:11）。……大会は、イエスが御自身を低くされ、貧しくつましい環境にお生まれになり、悲しみと拒絶、落胆と死に直面されたことによ

り、わたしたちが破滅から救われ、わたしたちの命が続くようになったこと、『その打たれた傷によって、われわれはいやされた』ということ（イザヤ53:5）。この大会は『そのいつくしみは……絶えることがない』（詩篇136:1）という愛にあふれるメシヤの約束をあらゆる国民、部族、国語の民、民族に告げ知らせます。』

十二使徒定員会
ジェフリー・R・ホランド長老
『またこの地に預言者たちが』
『リアホナ』2006年
11月号, 106



歴史のひとこま

初期の扶助協会

1842年イリノイ州ノーブーで、神殿で働く人々に衣服を提供するため少数の女性が裁縫の集いを始めました。しかし、預言者ジョセフ・スミスは、彼女たちの責任は「貧しい人を助けるだけでなく、人を救う」ことであると助言しました。¹ こうして扶助協会が誕生しました。

ジョセフ・スミスは1842年3月17日に扶助協会を正式に組織しました。預言者の妻エマが初代の



会長となりました。

姉妹たちは助けを必要としている人のためにすぐさま活動を開始しました。移民して来た人たちを含む新たに到着した入植者の多くが食糧、住まい、衣類をすぐにも必要としていました。また、多くの人が肉体的な苦しみや病気、家族の死という苦難を経験していました。

1842年の夏までに扶助協会は大きな組織に成長し、会員すべてを収

容する建物はノーブーにはありませんでした。そこで神殿の近くの森で集会を開くことになりました。1842年から1843年にかけての冬の間は集会を中止しましたが、そんなときにも家庭訪問の前身である「必需物資調達委員会」の姉妹たちは互いに訪問し合いました。

注

1. ジョセフ・スミス, *History of the Church*, 第5巻, 25

語り継がれる偉大な生涯

ジェームズ・E・タルメージ (1862-1933年)



ジェームズ・エドワード・タルメージが13歳のとき、家族は故国イングランドを離れ、ユタ州プロボを定住の地としました。

聡明で知識欲旺盛だったジェームズは17歳のときすでに、ユタ州プロボのブリガム・ヤングアカデミーの非常勤講師

として働いていました。その後も^{がっつきめう}学究の道を歩み続け、ペンシルベニア州のリーハイ大学とメリーランド州ボルチモアのジョンズ・ホプキンス大学で化学と地質学を専攻しました。多くの著名な学会に所属していたことで、重要な人物や出版社との交流を得、また当時の末日聖徒が直面していた多くの偏見と闘ううえで役立ちました。

1888年、ジェームズはメアリー・メイ・ブースと結婚して8人の子供に恵まれ、1894年から1897年



下——
1921年の
十二使徒定員会。
後列左から二人目が
タルメージ長老。

までソルトレーク・シティーのデゼレト大学（現在のユタ大学）の学長を務めました。そのころ、当時人気のあった新型のチェーン式自転車を買ひ求め、よく乗り回していました。ある晩彼は、夕食に1時間遅れて家に帰って来ました。あざをたくさん作り、泥だらけで血も出ていました。家の近くには溝があって、人が渡れるように板を1枚置いただけの橋がありました。いつもなら自転車を降り、歩いて渡っていたのですが、その日は自転車に乗ったまま渡れそうだったのです。何度も挑戦しては失敗しましたが、ついに自転車でその橋を渡れるようになりました。

タルメージ長老は説教者としても優れていました。有名な『信仰箇条の研究』(The Articles of Faith)をはじめとする何冊かの書物は彼の説教やレッスンの題材となっています。1911年、十二使徒定員会に召される前に、大管長会はタルメージ長老に救い主の生涯と働きについて執筆するよう要請しました。後にソルトレーク

神殿の一室が用意され、タルメージ長老はそこで執筆に専念しました。700ページに及ぶ『キリスト・イエス』は1915年に刊行され、その後も版が重ねられています。■





地域七十人
北アメリカ南西地域
デビッド・E・レスイア長老

神が受け入れてくださる 奉仕

彼はメルキゼデク神権の面接を受けるため、フィリピンのとある小さな教室に入ってきました。何歳なのか知りませんが、支部では彼より年上の会員たちからも「タイ（お父さん）」と呼ばれていました。

英語が分かるかどうか尋ねると、彼は優しい笑顔を見せて、慎重な話し方で「はい、分かります」と答えました。

面接が終わってから、神権を受けられない理由となるようなことが何かありますかと尋ねました。彼は少し考え

てから、「たぶん、神権を受けるべきではないと思います」と言いました。

わたしは戸惑いを覚えながら尋ねました。「どういうことですか。」

「わたしには歯が1本しかありません。神権を受けるような顔立ちではないと思うのです。わたしに神権を与えられないとおっしゃっても大丈夫ですよ。」

わたしはいすに座ったまましばらく彼の言葉について考えていると、涙が込み上げてきました。そして、手を彼の手に重ねて言いました。「すばらしい神権者で髪を失っている人をたくさん見てきました。でも、あなたにはふさふさとした黒髪があるではありませんか。目や耳が片方しかない神権者もいますが、あなたには目も耳も両方そろっているではありませんか。」

それから一人の親しい神権者^{がん}のことを話しました。彼は癌で片腕を失っていました。その兄弟が我が家で祈りをささげ、わたしの妻と子供たちが祝福されるように天父に願い求めてくれたとき、わたしは彼が主の偉大な僕であることが分かりました。この友人が1本しかない手を、死が迫っている幼い少女の頭に置いたとき、わたしは神権の力を感じました。わたしはそのことをタイに話しました。

この年配のフィリピン人は笑みを浮



あなたの召しを
尊んで大いなる
ものとする

教会の召しを尊んで大いなるものとするならば、神はわたしたちの奉仕を確かに受け入れてくださいます。

大管長会で顧問を務めたマリオン・G・ロムニー管長（1897 - 1988年）は召しを尊んで大いなるものとするために、次の事柄を実行する必要があると語りました。

- 召しを尊んで大いなるものとする動機と望みを持つ。
- 永遠の命の言葉を調べ、深く考える。
- 召しについて祈る。
- 福音に従って生活する。
- 召された仕事を勤勉に果たす。

マリオン・G・ロムニー
「神権の召しを全力を尽くして遂行すること」
『聖徒の道』1973年12月号, 568 - 571から

かべて言いました。「わたしは、わたしの奉仕も神様に受け入れていただきたいと望んでいます。」

わたしたちは皆、何かしら欠点を持っています。新しい召しを告げられるとき、自分はふさわしくないという思いに駆られることを皆が知っています。けれども神は最もふつつかな聖徒の差し出す最も素朴なささげ物を受け入れてくださいます。そして、わたしたちは一人一人が良い影響を与えることができます。恥ずかしく思う必要はありません。自分にできる最善の努力を主に差し出せばよいのです。すると主はわたしたちを祝福し、称賛し、さらに驚くべき方法でわたしたちを全き者としてくださいます。■



主の用向きを受ける

皆さんの中に、生まれつき内気だとか、力不足だからとい

う理由で、召しを受けることができないと思っている人もいます。忘れないでください、この業は皆さんやわたしだけのものではありません。主の業なのです。わたしたちは主の用向きをもって働くときには、主の助けを受ける特権があります。」

トーマス・S・モンソン大管長
「召しの義務」『リアホナ』1996年7月号, 52

聖霊は真理を証してくださる

聖霊は神会の第3の御方です。聖霊は霊の御方であって、骨肉の体は持っておられません(教義と聖約130:22 参照)。聖霊は、御霊、聖なる御霊、神の御霊、主の御霊、あるいは慰め主と呼ばれることがあります。聖霊は天の御父とイエス・キリストと完全に一致して働かれます。¹

霊の御方である聖霊は、一時に一つの場所しか占めることはできませんが、同時にあらゆる場所に影響を及ぼすことがおできになります。²

ジョセフ・フィールディング・スミス大管長(1876 - 1972 年) はこのように教えました。

「聖霊によって真理は体の骨髄にしみ込み、忘れ去ることができないものとなる。」³

わたしたちは悔い改めてバプテスマを受け、聖霊を受けることによって聖められます。聖めとは、罪から解放される過程を言います。つまり、イエス・キリストの贖いを通して純粋になり、清く、聖なる者となることです(モーセ6:59 - 60 参照)。わたしたちは心を神に従わせるとき、聖められます(ヒラマン3:35 参照)。

1. 聖霊は「御父と御子について証をされ」ます(2ニーファイ31:18)。聖霊の力によらなければ、父なる神と御子イエス・キリストの確かな証を持つことはできません。⁴



6. わたしたちは聖霊を通して御霊の賜物を享受します。御霊の賜物はわたしたちの生活を祝福し、わたしたちが愛し、仕える人々の生活に祝福をもたらします。(1コリント12:1 - 12; モロナイ10:8 - 18; 教義と聖約46:11 - 33 参照)

「さて、わたしニーファイは、父が……神の御子信じる信仰により授かった聖霊の力によって語ったことについて、父の言葉をすべて聞いた後、わたしニーファイもまた、聖霊の力によってこのようなことを見聞きし、また知りたいと思った。聖霊とは、……おおよそ神を熱心に求めるすべての人に神が与えられる賜物である。」(1ニーファイ10:17)



フォトイラストレーション クレジット: デビッド・スターカー、ウエルデン・C・アンダーセン、デルク・イムエルセン、マシュー・ラファエル、クリスティーナ・マシス、ニーファイの絵、シェリー・トンプソン、アダムとエバ、ローリー・クラーク画

2. 聖霊は真理を証されます。わたしたちは聖霊の力によって「すべてのことの真理を知る」のです(モロナイ 10:5)。



3. 聖霊はわたしたちにすべてのことを教え、主と主の福音について学んだことをすべて思い起こさせてくださいます(ヨハネ 14:26 参照)。



4. 聖霊は「[わたしたちが] なすべきことをすべて [わたしたちに] 示される」でしょう(2 ニーファイ 32:5)。聖霊は、わたしたちが何か決断しなければならないときに導きを与え、また肉体的、霊的な危険から守ってくださいます。



5. 永遠の命の言葉に飢え渴き、それらの言葉を心に深くしみ込ませるならば、聖霊はいっそう大きな光と理解を得られるようにわたしたちの思いと心を開いてくださるでしょう。⁵



7. 聖霊は、わたしたちを「希望と完全な愛」で満たすことができなくなるため、慰め主と呼ばれています(モロナイ 8:26)。



8. アダムは、地上で最初にバプテスマと聖霊を受けた人でした(モーセ 6:64 - 66 参照)。



9. わたしたちは悔い改めてバプテスマを受け、確認を受け、さらに神の戒めに従うよう努力するときに、聖霊の力によって聖められます(モーサヤ 4:1 - 3:5:1 - 6 参照)。

「聖霊は常にあなたの^{はんりよ}伴侶となり、
あなたの^{しやく}筋は
義と真理の不変の筋となるであろう。
そして、あなたの主権は永遠の主権となり、
それは強いられることなく、
とこしえにいつまでも、
あなたに流れ込むことであろう。」
(教義と聖約 121:45 - 46)

注

1. 『真理を守る』(2004年) 131 - 132 ; 『わたしの福音を宣べ伝えなさい』(2004年) 90 - 91 参照
2. 『福音の原則』(2009年) 32 参照
3. ジョセフ・フィールディング・スミス『救いの教義』ブルース・R・マッコンキー編、全3巻、第1巻、47
4. 1コリント 12:3 ; 『真理を守る』 131 参照
5. エノス 1:3 ; 『わたしの福音を宣べ伝えなさい』 18 参照

19 94年6月7日のことです。

フィリピンの東サマルで行われたゾーン大会が終わり、わたしはほかの5人の宣教師と一緒にフェリーに乗って任地へ戻る途中でした。湿気を含んだ夜の空気は重くよどんでいます。2階の船室の簡易ベッドに旅行バッグを置いてから、わたしたち4人は室内の暑さを避けて、正面デッキへ出てみました。一方、ダンフォード長老とバーマデス長老は船室に残り眠ってしまいました。

カーン長老とくつろいで話をしていると、右舷方向から大きな爆発音が聞こえました。突然、エンジンルームの燃料に引火した炎が、船体後部を包み込みました。通路には煙が充満し、続いて停電になったため、慌てふためく乗客は暗闇の中に取り残されました。

デッキにいたわたしたち4人は身を寄せ合って、冷静にはっきりとした

判断が下せるよう、そして御霊に導かれるよう祈りました。祈り終えてすぐに、バレンタイン長老は急いで船内に戻り、救命胴衣を探しました。すると船室内で出会ったダンフォード長老が2組の救命胴衣を手渡してくれ、バーマデス長老を探しにその場を去って行きました。その後、バレンタイン長老は暗闇の中で、さらに救命胴衣を2組見つけました。船内は大混乱に陥っていたにもかかわらず、奇跡的にもバレンタイン長老はだれにもじゃまされずに通路を下り、20秒もしないうちにデッキに戻って来たのです。そのときすでに船首は乗客でごった返し、炎がすぐそこまで迫っていました。もう海に飛び込むしかありません。わたしたちは救命胴衣を身に着け、短い祈りをささげてから海中に飛び込みました。バレンタイン長老は後ろで逃げ惑っていた集団に勢いよく押し

れ、10フィート(3メートル)下の海面にたたきつけられましたが、けが一つありませんでした。

船の周辺は炎に明るく照らされています。周りで泣き叫ぶ声が聞こえます。同様に飛び降りた人々がひしめく中で、わたしたち4人は船から少し離れた所で再び身を寄せ合い、燃え盛る3階建ての船から少しでも離れようと泳ぎました。わたしたちは再び祈りをささげ、天の御父が守ってくださったことを感謝し、仲間のダンフォード長老とバーマデス長老を見つけることができるよう助けを求めました。バレンタイン長老は救命胴衣を身に着けた二人を見かけましたが、わたしたちはデッキで彼らを見ませんでした。

炎が燃え尽きると、辺り一面を夜の闇が支配しました。波がうねりながら押し寄せ、救命胴衣を着けていても浮いているのは容易ではありません。

主は確かに 守ってくださいました

ケビン・D・キャスパー



わたしたちは再び祈りをささげ、今回は、だれかを助けられるよう導きを求めました。間もなく、二人の女性とその子供たち、そして年配の男性を一人見つけました。全員が沈まないように、わたしたちは交代で支えました。その後、ようやく小さな救命ボートを見つけたので、近くにいた人たちを乗せました。しかし、救命ボートを必要とする人たちがほかにもいるはずだと考え、わたしたちはそのまま海の中に残りました。

30分ほどすると、風が強まり、雨も降り始めました。すでに高かった波がもっと高くなってきました。依然として、二人の長老がどうなったか確認できませんでしたが、嵐あらしのせいで救援活動が中断するだろうということは分かりました。そこでカーン長老が代表して、嵐が静まり、ほかの長老たちが守られるよう祈りをささげました。

すると数分もしないうちに、嵐は収まったのです。

目の当たりにした光景に畏敬いけいの念を覚えながら、わたしたちは待ち続けました。するとカーン長老を呼ぶダンフォード長老の大きな声が聞こえました。わたしたちも大声を上げて、彼らに向かって泳ぎました。ダンフォード長老とバーマデス長老の二人は、船せん窓そうから外に出て、何とかフェリーから飛び降りることができたのです。背中には、救命胴衣のない二人の女性がしがみついていた。

その場でしばらく一緒に待っていたわたしたちの目に、やがて、ギウアン海岸を出港する漁船の明かりが見えてきました。すぐに1隻の船がわたしたちを発見してくれたのですが、ほとんど乗る余地もなかったため、二人の女性だけを乗せ、わたしたちはさらに待ちました。

別の船が見つけて岸へ運んでくれるまで、2時間、わたしたちは水につかったままでした。わたしたちは6月8日の早朝に、ギウアンにある宣教師アパートにたどり着きました。その日はわたしの21歳の誕生日です。わたしたちは、まだ海中にいる人たちが無事に救出されるよう祈りました。そして、わたしたちが守られたことを改めて天の御父に感謝したのです。

わたしはこの経験を決して忘れません。そして、あのつらい状況にある間中、絶えず守られていると感じていたことを決して忘れないようにしようと思います。主は確かにわたしたちを守ってくださいました。この経験から、主がいつも御自身の子供たちとともにいてくださり、試練の間、必要な平安や助けを与えてくださることについて、わたしはさらに力強い証あかしを得たのです。■



主の手に 守られて

神はノアに、
大洪水を起こす
と警告し、
逃れる方法を
義人に示されました。

エジプトにいた
ヨセフには、
やがて飢饉きんが来る
と告げ、
それに備える方法を
教えられました。

当時と同じ神が、
今日も、
御自身の預言者こんにちを
通じて話しかけ、
従うなら
平安と安全が
もたらされると
勧告して
おられます。

「わたしは平安をあなたがたに残して行く。わたしの平安をあなたがたに与える。……あなたがたは心を騒がせるな、またおじけるな。」(ヨハネ 14:27)
救い主は2階の部屋の神聖な静けさの中で、さらに続けて使徒たちに、彼らが今後迫害や悲しみに遭うであろうと言われました。そしてこうおっしゃいました。「これらのことをあなたがたに話したのは、わたしにあって平安を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている。」(ヨハネ 16:33)

主は教義と聖約のはしがきの中で、次のように警告しておられます。「平和が地から取り去られ、悪魔が自分の領域を支配する力を持つ……。」しかし、救い主は次のような約束も与えてくださいました。「主も聖徒たちを支配する力を持ち、彼らの中で治め……る。」(教義と聖約 1:35 - 36)

終わりの時の混乱について、「人々は気落ち

するであろう」と教えられています(教義と聖約 45:26; 88:91)。しかし、福音のメッセージは常に平和のメッセージです。それは世に対する平和であり、(状況のいかんによらず)世から得られる平和です。確かに、「勇気を出しなさい」という言葉は気落ちしないようにと教えています。

どの神権時代にも混乱や戦争、恐怖、貧困などが存在します。ですからどの神権時代においても、主は預言者を遣わすことによって悪人に警告し、義人には確信を与え備えさせてこられました。この大いなる最後の神権時代も例外ではありません。ジョセフ・スミスからこれまで連続と途絶えることなく、預言者、使徒、聖見者、啓示者がいて、わたしたちに導きと勧告を与え続けています。平安と希望をもたらす救い主のメッセージを語ることによって、わたしたちの家庭や心を備えさせ、恐れの代わりに希望を、不安の代わりに平安を抱くことができるように助けてくれるのです。



「預言者たち、祭司たち、王たちが……わたしたちが生きている時代を、喜びに満ちた期待をもって待ち望み、すばらしい喜びに満ちた期待に胸を高鳴らせながら、このわたしたちの時代について歌い、書き記し、預言しました。……わたしたちは、末日の栄光をもたらすために神に選ばれている恵まれた民です。」

ジョセフ・スミス大管長, *History of the Church*, 第4巻, 609 – 610

教会と世界のおもな出来事

次の年表によって、歴史の全体像を再確認することができます。この世が大混乱に陥った時代、また聖徒が激しい迫害に苦しんだ時代にあっても、末日聖徒イエス・キリスト教会は、常に変わらぬ道筋を歩み続けてきました。教会員数は増加し、ステークや神殿は世界中に広がっています。主は今も、御自身が選ばれた僕を通じて絶えず導いてくださるのです。

個人として、あるいは民として、将来どのような問題が待ち受けていようと、主の声はわたしたちの心に響き渡ります。「幼い子供たちよ、恐れてはならない。あなたがたはわたしのものであり、わたしはすでに世に勝っており、そしてあなたがたは父がわたしに与えてくださった者に属しているからである。」(教義と聖約 50:41)

教会の出来事



教会員数
ステーク数
(10年ごとの最終データ)

1830–1839年

モルモン書 (左) を出版する

教会を組織する

カートランド神殿 (下) を奉献する

最初の伝道部であるイギリス伝道部を組織する

最初の啓示集『戒めの書』(A Book of Commandments) (左下) を刊行する。これらの啓示は後に教義と聖約に収録された

16,460

3

世界の出来事

1830–1839年

フランス7月革命

イギリス・中国間で ほっぼつ 第一次アヘン戦争が勃発する





「**彼**らはこの民を迫害し、滅ぼそうとする度に、わたしたちを高め、彼ら自身の手を弱くし、この民の手と腕を強くしています。教会の敵はわたしたちの人数を減らそうとする度に、逆に増やしています。また、彼らがこの民の信仰と徳をくじこうとするときに、主は弱くなったひざを強めてくださり、神と光と英知に対する民のぐらついた信仰と力を強めてくださいます。神とともに歩むこの民の義と力は、悪魔が破壊しようとするほど、増し加えられるのです。」

ブリガム・ヤング大管長、

Discourses of Brigham Young, ジョン・A・ウイツォー選 (1954年), 351

	1840-1849年	1850-1859年	1860-1869年
教会の出来事 	 <p>「信仰箇条」を初めて出版する</p> <p>扶助協会を組織する (左)</p> <p>ジョセフ・スミスが殉教する</p> <p>聖徒が西部へ移動する</p> <p>ブリガム・ヤングが大管長として支持される</p> <p>最初の日曜学校を組織する</p>	<p>ソルトレーク神殿^{くわ}の鋳入れ</p> <p>反乱のうわさを聞いたアメリカ連邦政府軍がその鎮圧のためにユタに進軍する</p> <p>デンマークにおいて初めて英語以外の言語のモルモン書を出版する (下)</p> 	<p>新しく完成したソルトレークタバナクル (下) において最初の総大会を開催する</p> <p>ユタ州で大陸横断鉄道が完成する</p> <p>初めて若い女性対象の教会組織が始動する</p> 
教会員数 ステーク数 (10年ごとの最終データ)	48,160 1	57,038 4	88,432 9
世界の出来事 	<p>1840-1849年</p> <p>合衆国がメキシコに宣戦布告する</p> <p>ウィーン、ベネチア、ベルリン、ミラノ、ローマ、ワルシャワの各都市で革命が勃発する</p> <p>「共産党宣言」が刊行される</p> <p>アイルランドのジャガイモ^{ききん}飢饉</p>	<p>1850-1859年</p> <p>クリミア戦争</p> <p>最初の大西洋横断^{ひせつ}電信ケーブルが敷設される</p> 	<p>1860-1869年</p> <p>アメリカ南北戦争</p> <p>スペイン 9月革命</p> <p>ロシアの農奴解放</p> <p>7週間戦争でオーストリアが敗退する</p>  



「皆さんはまったく心配する必要はありません。主が皆さんを心にかけ、祝福してくださるからです。主はその御手を伸ばして、目的を遂げられます。肉の腕はそれを押しとどめることはできません。……わたしたちにただ必要なことは、確実に前進を続ける主の業に遅れを取らないよう、力のかぎり努力を続けることです。そうすれば、主が見守り、守ってくださいます。そしてわたしたちの前に道を備えてくださるのです。」

ジョセフ・フィールディング・スミス大管長、
Conference Report, 1905年10月, 5-6



「神は覆されることも、人手に渡されることもないよう御自身の教会を確立してこられました。」神は生きておられ、また神の民は神と互いに対して誠実であるので、わたしたちは真理が最終的に勝利を得ることについて心配する必要はありません。」

デビッド・O・マッケイ大管長
『歴代大管長の教え——デビッド・O・マッケイ』22

1870-1879年

若い男性のMIAと
初等協会の組織が始動する

ユタ州で最初の神殿である
セントジョージ神殿（下）を
奉献する

アリゾナ州とコロラド州に
モルモンの入植地を築く

ヤング大管長が死去する

1880-1889年

ジョン・
テーラーが大管長となる

多妻結婚が原因で
教会員に対する迫害が強まる

テーラー大管長が死去。
ウィルフォード・ウッドラフが
大管長となる

1890-1899年

ウッドラフ大管長が
多妻結婚の終結を宣言する声明を
発表する（「公式の宣言」参照）

ソルトレーク神殿（下と中央）を
奉献する

ウッドラフ大管長が死去。
ロレンゾ・スノーが大管長になる

じゅうぶん
十分の一を
新たに強調する



128,386
22

183,144
32

271,681
40

1870-1879年

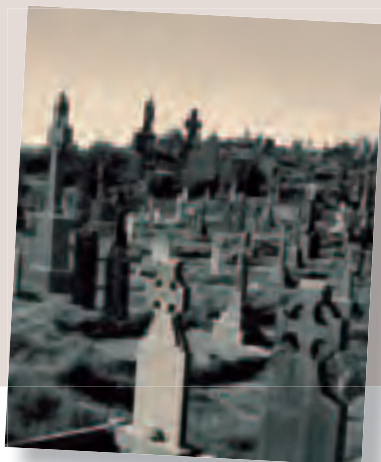
普仏（プロイセン・フランス）戦争
パリで暴動

1880-1889年

アイルランドでテロ事件

1890-1899年

日清戦争
米西（アメリカ・スペイン）戦争
南アフリカのボーア戦争








「わたしたちは、預言者や救い主御自身が預言されたとおり、時のしるしを見えています。……教会で、わたしたちは最も劇的な出来事の一部を見聞きしてきました。わたしは証します。皆さんは、主が今日この民の必要にこたえて明らかにしておられることを見ているのです。……

……安全というものは、戦車や銃器、戦闘機や原子爆弾といったもので獲得できるものではありません。安全な場所は一つしか存在しません。安全は全能の神の力の領域の中にあります。安全は、神の戒めを守る人に与えられるもの、神が御自身で定めた経路を通じて語られるときにその御声に耳を傾ける人に与えられるものなのです。」

ハロルド・B・リー大管長 “Closing Remarks,” *Ensign*, 1974年1月号, 125

	1900–1909年	1910–1919年	1920–1929年
教会の出来事 	 スノー大管長が死去。 ジョセフ・F・スミスが大管長となる 十二使徒定員会のリード・スムート(左)が長い論争の末、合衆国の上院議員となる 大管長会がヨーロッパの会員に、自国にとどまり教会を確立するよう要請する	 第一次世界大戦勃発に先立ち、フランス、ドイツ、スイス、ベルギーから宣教師を引き揚げる 『キリスト・イエス』(下)を出版する スミス大管長が死者の贖いに関する示現を受ける(教義と聖約 138章参照) スミス大管長が死去。ヒーバーJ・グラントが大管長職を継承する	十二使徒定員会のメルビン・J・バラード長老が福音を宣べ伝える地として南アメリカを奉獻する 最初のLDSインスティテュートを設立する タバナクル合唱団(下)が毎週のラジオ放送を始める。この番組は現在に至るまで続いている
 教会員数 ステーク数 (10年ごとの最終データ)	377,279 60	507,961 79 	 663,652 104
世界の出来事	1900–1909年 日露戦争 1905年のロシア革命 南イタリアとシチリアを襲った地震で15万人が死亡	1910–1919年 トルコ・イタリア戦争 中国で革命 バルカン戦争 第一次世界大戦 1917年のロシア革命 インフルエンザの世界的流行のため数百万人が死亡	1920–1929年 スターリンがソビエト連邦を支配する ドイツとイタリアでヒトラーとムッソリーニの勢力が台頭し始める 合衆国の株式市場が暴落し、世界的な経済恐慌が始まる
 			



「わたしたちが知っている事柄を知っていて、生きるべき道に沿って生きていけば、悲観論や絶望の入り込む場所も理由もほんとうに存在しません。……」

わたしは主の僕として、主の名によって皆さんに約束します。神は常に御自身の民を守り、心にかけてくださいます。これまですべての世代のすべての民が困難を経験してきました。それと同様に、わたしたちも困難に出遭うでしょう。しかし、イエス・キリストの福音に恵まれている皆さんには、あらゆる希望と約束と確信があります。主はその聖徒を守る力をお持ちであって、常にその民のために平和の場所、守りの場所、安全な場所を備えてくださいます。神を信じ、神を信じて信仰を持って、わたしたち自身のために、そして全人類のために、より良い世界を待ち望むことができるのです。」

ハワード・W・ハンター大管長 “An Anchor to the Souls of Men,” *Ensign*, 1993年10月号, 70

1930-1939年

教会は貧しい会員や失業中の会員を支援するため、公式に福祉プログラムを導入する(下)

1939年、ドイツ国内の全宣教師に中立国へ移るよう指示が出る。その後、ヨーロッパから全宣教師が引き揚げられる



803,528
129

1940-1949年

会員に菜園作りや瓶詰め、石炭の備蓄を奨励する

グラント大管長が死去。ジョージ・アルバート・スミスが後継者となる

第二次世界大戦後、教会はヨーロッパへ支援物資を送る(下)

福祉が教会の継続的なプログラムとなる



1,078,671
175

1950-1959年

スミス大管長が死去。デビッド・O・マッケイが大管長となる

十二使徒定員会のエズラ・タフト・ベンソン(下)が合衆国大統領により農務長官に選任される

マッケイ大管長が「すべての会員は宣教師である」と宣言する



1,616,088
290

1930-1939年

スペイン王政が崩壊する

ムソリーニがエチオピアを侵略する

ヒトラーがオーストリアとポーランドを侵略する

日本が中国を侵略する

ソ連・フィンランド戦争



1940-1949年

第二次世界大戦

ユダヤ人大虐殺で数百万人が殺害される

原子力兵器が初めて使用される

冷戦が始まる



1950-1959年

朝鮮戦争

水素爆弾が開発される

冷戦が深まる

ベトナム戦争が拡大する

フィデル・カストロがキューバで実権を握る



初期の聖徒、書物、ドイツにたどり着くエズラ・タフト・ベンソン、ベルリンのカイゼルホットェルの聖徒の写真、教会会報の原稿の原稿、1917年の撮影、戦争の間の真実、雑誌「ミサイル」の©Orbis、トランプ、ロビンソン、ベケット、Everett Clark、Thorpe、雑誌「ミサイル」の©Orbis



「わたしたちは災害時のために穀物の貯蔵所と倉庫を建設して、生活の必需品を蓄えています。でも最良の貯蔵庫は家族の貯蔵室です。……」

わたしたちの民は 75 年間にわたって、災いが降りかかるときのために、生き延びられるだけの準備をするよう勧告され、奨励されてきました。……

兄弟の皆さん、主の光、福音、戒めに従って歩むならば、主はわたしたちを祝福し、見守り、助けてくださるという信仰をわたしは持っています。」

ゴードン・B・ヒンクレー大管長「備えていれば恐れることはない」『リアホナ』2005年11月号、62

教会の出来事

1960-1969年

ブリガム・ヤング大学で宣教師の正式な語学訓練が始まる

ワードティーチングに代わってホームティーチングプログラムが始まる

家庭のタベプログラムを強調する



1970-1979年

マッケイ大管長が死去。ジョセフ・フィールディング・スミスが後継者となる

2年後にスミス大管長が死去。後任のハロルド・B・リー大管長は任期1年半で死去。スペンサー・W・キンボールが大管長となる

七十人第一定員会を組織する

神権がすべてのふさわしい男性会員に与えられるようになる

1980-1989年

モルモン書に副題「イエス・キリストについてのもう一つの証」が加わる

七十人第二定員会を設立する

キンボール大管長が死去。エズラ・タフト・ベンソンが大管長として支持される



教会員数
ステーク数

2,807,456
496

4,404,121
1,092

7,308,444
1,739

(10年ごとの最終データ)

世界の出来事

1960-1969年

ベルリンの壁が設置される

キューバのミサイル危機

アラブ・イスラエル6日間戦争

1970-1979年

アラブ・イスラエル第四次中東戦争

ミュンヘンオリンピックをテロが襲撃

カンボジアで大虐殺

1980-1989年

フォークランド戦争

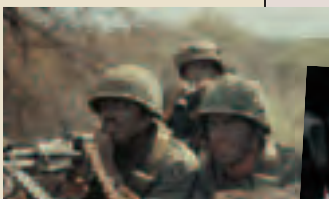
イスラエルがレバノンに侵攻する

フィリピンでマルコス政権が転覆する

スコットランドのロッカービー上空で航空機が爆破される

ベルリンの壁が崩壊

合衆国がパナマに侵攻する



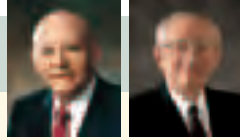


「わたしたちには計り知れないほど大きな祝福が約束されていることを証します。暗雲が立ち込めても、大雨に襲われるとしても、まっすぐに歩み、戒めを守るならば、福音の知識と、天の御父と救い主の愛はわたしたちを慰め、支え、心に喜びをもたらしてくれます。世のいかなるものもわたしたちを打ち負かすことはできません。

愛する兄弟姉妹、恐れてはなりません。元気を出してください。未来は皆さんの信仰と同じく希望に満ちています。」

トーマス・S・モンソン大管長「元気を出しなさい」「リアホナ」2009年5月号, 92

1990-1999年



この神権時代に召された宣教師が50万人に達する

ベンソン大管長が死去。ハワード・W・ハンターが後継者となるが、わずか9か月の任期で死去。

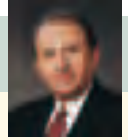
ゴードン・B・ヒンクレーを大管長に任命する

神殿建築計画が一気に拡大する



10,752,984
2,542

2000-2009年



非英語圏の教会員数が英語圏の教会員数を超える

ヒンクレー大管長が死去。トーマス・S・モンソンが第16代大管長となる

100万人目の宣教師が召される

カンファレンスセンター(下)を奉献する

130の神殿が儀式を執行



13,750,651
2,858

1990-1999年

湾岸戦争

ソビエト連邦が解体する

ユーゴ連邦が崩壊。数年にわたり戦争状態が続く

日本で地震が起こり、数千人が死亡する

ルワンダで大量虐殺



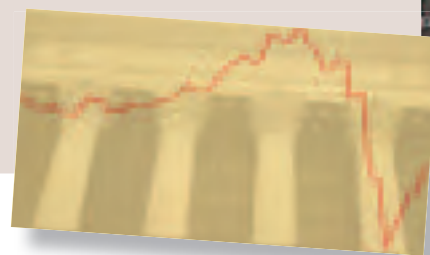
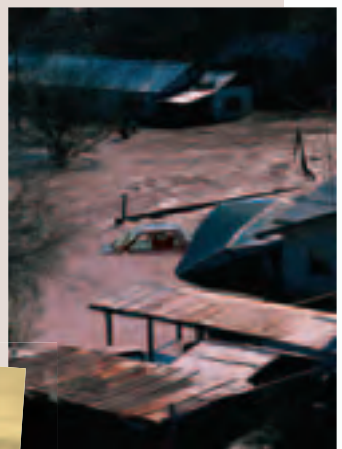
2000-2009年

テロリストの攻撃

合衆国と同盟軍がイラクに侵攻する

インド洋の津波で22万5,000人以上が死亡する

世界的な金融危機



イリノイ州ノースブレイクの神殿の夜間撮影。写真: © Digital Stock / Shutterstock.com
 家族のハハの自由の女神の像の複製。写真: © iStockphoto.com / iStockphoto.com
 湾岸戦争の写真。写真: © iStockphoto.com / iStockphoto.com
 2004年のインド洋の津波。写真: © iStockphoto.com / iStockphoto.com
 世界的な金融危機。写真: © iStockphoto.com / iStockphoto.com
 2010年3月号 25

断食の律法

断食の律法は完成へと促す律法です。
わたしたちは断食の律法を生活に取り入れる決意をして初めて、
完成に向かって歩み始めることができます。



ロバート・L・シンプソン長老は、1915年8月8日にユタ州ソルトレーク・シティで誕生しました。1942年6月24日にアリゾナ州メサ神殿で、ジェレアー・チャンドラー姉妹と結婚し、4人の子供をもうけました。シンプソン長老が中央幹部として最初に召されたのは1961年9月30日で、ジョン・H・バンデンバーグ管理ビショップの第一顧問に任じられました。その後、十二使徒定員会補助、七十人第一定員会会員として奉仕し、2003年4月15日にユタ州セントジョージで87歳の生涯を閉じました。以下の記事は1967年10月の総大会での説教を基に書かれたものです。原文〔英語〕においては、句読点、大文字、段落が標準化されています。さらに小見出しが付加されています。

七十人

ロバート・L・シンプソン長老（1915 - 2003年）

移り変わりが激しく焦点も定まらない現代社会にあって、悩み多きこの世代の人々に最も軽んじられ、しかしながら彼らにとって最も必要な律法、それは断食の律法です。断食と祈りについては、太古の時代からほぼ同一の役割を果たす行いとして言及されてきました。シナイ山

でモーセがしたように（申命9：9 - 11参照）、アダムの子孫も断食して祈りました。……

……救い主が……西半球を訪れた後、民は「断食と祈りを続け、また祈りをささげ、主の言葉を聞くためにしばしば集まるよう命じられました（4ニューファイ1：12）。当時の民は完全に心から主の戒めに従いました。

彼らの従順は徹底していたので「全地ですべての民の中にまったく争いがなく、イエスの弟子たちの中で数々の大きな奇跡が行われ」ました（4ニューファイ1：13）。今日そのような祝福を受けられるなら、喜びに身が打ち震えるのではないのでしょうか。

現代における祈りと断食

主の律法はわたしたちの時代に再び確立されました。現代の預言者を通じて……主は次のように言われたのです。「わたしはあなたがたに一つの戒めを与える。あなたがたはこれから先、祈りと断食を続けなければならない。」（教義と聖約88：76）この直後の聖句で、主は福音を教えることについて述べておられます。主はそれがあたかも祈りと断食がもたらす最大の成果であるかのように語っておられます。主の言葉を読んでみましょう。

「あなたがたに一つの戒めを与える。あなたがたは互いに王国の教義を教え合わなければならない。

熱心に教えなさい。そうすれば、わたしの恵みがあなたがたに伴うであろう。それは、理論において、原則において、教義において、福音の律法において、あなたがたが理解する必要のある神の王国に関するすべてのことにおいて、あなたがたがさらに完全に教えられるためである。」（教義と聖約88：77 - 78）

だれであれ、御霊の導きを受けずして霊的な事柄を教えることができるなどと望んではなり

ません。その理由はこうです。「御霊は信仰の祈りによってあなたがたに与えられるであろう。そして、御霊を受けなければ、あなたがたは教えるはならない。

わたしの聖文のすべてが与えられるまで、あなたがたの教えることについてわたしが命じたとおりに、以上のことをすべて守って行うようにしなければならない。

あなたがたは慰め主によって声を上げるとき、わたしがよいと思うままに語り、預言するであろう。



すべての教師への約束

ああ、すべての教師がこの約束の真髄を理解し、御霊を受けるといふ約束を自分のものにできますように。この約束は真理を教える任に携わる人すべてに与えられているのです。

モーサヤの息子たちは

**「しばしば祈り、また断食もしたので、
預言の霊と啓示の霊を受けていた。
そして、教えるときには、
神の力と権能をもって教えた。」**

見よ、慰め主はすべてのことを知っており、父と子のことをあかし証するからである。」(教義と聖約 42 : 14 - 17)



御霊によって教えることについて、モーサヤの息子たちに勝る好例はありません。モルモン書には彼らがどのようにして成長したかが次のように述べられています。「彼らは正しい理解力を備えた人々であり、また神の言葉を知るために聖文を熱心に調べてきたので、すでに真理を深く知るようになっていた。

そればかりではない。彼らはしばしば祈り、また断食もしたので、預言の霊と啓示の霊を受けていた。そして、教えるときには、神の力と権能をもって教えた。」(アルマ 17 : 2 - 3)

教会の神権指導者や補助組織指導者の中に、そのような力や確信を得るために、すべてを差し出すことをいとう人がいるでしょうか。アルマの言葉にあるように、彼らが度々断食して祈ったことを、何にも増して心によく留めてください。御存じのとおり、祝福の中には特定の律法に従うことでしか成就しないものがあります。主は預言者ジョセフ・スミスを通じて

次のように非常に明確に宣言されました。「わたしから祝福を受けたいと思う者は皆、その祝福のために定められた律法とその条件に従わなければならない。その律法とその条件は、創世の前から定められたものである。」(教義と聖約 132:5)

主は御自身の見解を、これ以上ないほど明確に述べておられます。個人的な意見ですが、あまりにも多くの末日聖徒の親たちが、現在、御父が提供して下さっている最もすばらしい霊的な経験の一つを自ら拒み、また、子供たちからも奪っているのです。

毎月の断食日

教会員は皆、特別な目的をもって時折行う断食に加えて、断食証会の日曜日に2食を〔継続して〕断つよう求められています。……

見識ある医学者によれば、時折一定時間断食することは肉体のためになるそうです。これは祝福としては筆頭に挙げられますが、重要性の点では恐らくいちばん低いでしょう。2番目の祝福は、食事を断つことで浮いた金額を貧しい人や乏しい人のために断食献金としてビショップに差し出すという点です。そして3番目に、ほかの方法では決して得られない格別の霊的な糧を得ることができます。2,000年前に律法に忠実に暮らしていた民と同様、今日のわたしたちも霊の聖めを受けることができるので

す。その場面をモルモン書から短く引用してみましょう。「それでも彼らは、しばしば断食して祈り、ますます謙遜になり、ますますキリストを信じる信仰を確固としたものにしたので、喜びと慰めで満たされ、まことに清められ、心の聖めを受けた。この聖めは、彼らが心を神に従わせたために受けたのである。」(ヒラマン 3:35) 同様の聖めを皆さんも受けたいと思いませんか。それは皆さん次第です。

この聖句に、断食して祈る者はその心が「喜びと慰め」で満

たされたと書かれていることに気づきましたか。御存じのとおり一般に世の人は、断食するときは同情を買おうと「荒布や灰」をまとい、悲しい表情をするものだと考えています。ところが、主は次のように忠告しておられるのです。

「また断食をする時には、偽善者がするように、陰気な顔つきをするな。彼らは断食をしていることを人に見せようとして、自分の顔を見苦しくするのである。よく言うておくが、彼らはその報いを受けてしまっている。



真の喜びは、貧しい人々や乏しい人々に祝福をもたらすことに伴って得られるものです。

なぜなら、このキリストのようなすばらしい行いを実践する中で、わたしたちは「清く汚れない信心」を体現しているからです。



あなたがたは断食をする時には、自分の頭に油を塗り、顔を洗いなさい。

それは断食をしていることが人に知れないで、隠れた所においてになるあなたの父に知られるためである。すると、隠れた事を見ておられるあなたの父は、報いて下さるであろう。」(マタイ 6:16-18)

断食から得られる祝福

さて、この深遠な律法の最も大切な部分に目を向けてみましょう。これまでは自分に祝福をもたらす事柄だけを話題にしてきました。しかし真の喜びは、貧しい人や乏しい人に祝福をもたらすことに伴って得られるものです。なぜなら、このキリストのようなすばらしい行いを実践する中で、わたしたちはヤコブの語った「清く汚れのない信心」を体現しているからです(ヤコブの手紙 1:27 参照)。この「清く汚れのない信心」以上に、クリスチャンが果たすべき立派で完全な働きを思い浮かべることができるでしょうか。わたしにはできません。

主はモーセを通じて、こう言われました。

「あなたの神、主が賜わる地で、もしあなたの兄弟で貧しい者がひとりでも、町の内におるならば、その貧しい兄弟にむかって、心をかたくなにしてはならない。また手を閉じてはならない。

必ず彼に手を開 [か] ……なければならぬ。」(申命 15:7-8)

続いて、主は自分のものを人に与える者に、次のような約束をしておられます。「あなたの神、主はこの事のために、あなたをすべての事業と、手のすべての働きにおいて祝福されるからである。」(申命 15:10) そしてこう結んでおられます。「あなたは必ず国のうちにいるあなたの兄弟の乏しい者と、貧しい者と共に、手を開かなければならない。」(申命 15:11) ……

完成へ導く律法

断食の律法は完成へと促す律法です。断食の律法を生活に取り入れる決意をして初めて、わたしたちは完成に向かって歩み始めることができます。断食をいつ始め、いつ終わるかは、皆さん次第です。しかし、断食が頂点に達して、霊性が最も高まった状態で断食証会に参加するのは、すばらしいと思いませんか。

ビショップに渡す献金の額もまた皆さん次第です。しかし、主への献金が喜んで正確に行われてきたことが記載されていて、それを知ることができるならば、それは実に胸躍ることではないでしょうか。

満足感は従順によって得られる

……皆さんは天の御父の望みに従う度に、心の奥底で深い満足感を味わっていることに気づいているでしょうか。真理に従順であるときに常に報いとして得る心の平安に匹敵するものはありません。

この世では自己鍛錬が必要

です。皆さんは断食と祈りを通して、その機会を設けることができます。わたしたちの世代は自制心の欠如という病に陥っています。断食と祈りを通じて、人は自制心を養うことができるのです。

世界の将来は、一刻も早く家族の一致を取り戻せるかどうかにかかっています。その一致を保証する助けになるのが断食と祈りです。一人一人がより切実に神の導きを必要としています。そのために断食と祈り以上に有益な方法はありません。わたしたちは皆、サタンの影響力に打ち勝たねばなりません。断食と祈りがあるところに、サタンの影響力は及ばないのです。……

……わたしも、古代のアルマが述べた次の証と同じ証を持っています。

「見よ、わたしは、自分が語ってきたこれらのことが真実であるを知っている。あなたがたは、わたしがどのようにしてこれらのことが確かであることを知ったと思うか。

見よ、わたしはあなたがたに言う。これらのことは、神の聖なる御霊によってわたしに知らされているのである。見よ、わたしは自分でこれらのことを知ることができるように、幾日もの間、断食をして祈ってきた。そして、これらのことが真実であることを、わたしは今、自分自身で知っている。主なる神が神の聖なる御霊によってこれらのことをわたしに明らかにされたからである。」(アルマ 5:45-46) ■



神の偉大な業を思い起こす

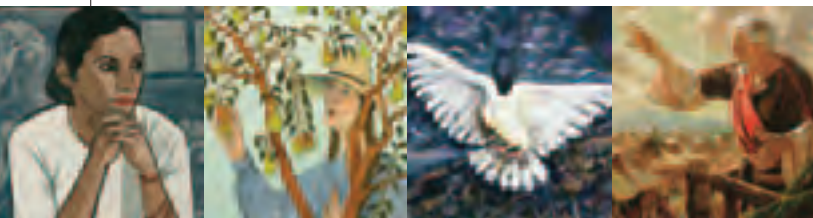
第8回国際美術コンテスト

ヘザー・L・ストック

天の御父とイエス・キリストが与えてくださった多くの賜物と祝福について考えてみてください。生活の中にあるそのような賜物と祝福を認めることにより、わたしたちは神への敬意を示し、自身の証を強めます。わたしたちの信仰は、賛美歌の調べや、粘土で表現した形、絵画の筆致によっても表されます。

第8回国際美術コンテストの展示会場となったユタ州ソルトレーク・シティーのカンファレンスセンターに足を踏み入れると、44か国から集まった教会員の証会に参加しているような雰囲気になります。教義と聖約第115章5節には「立って光を放ちなさい。それは、あなたがたの光がもろもろの国民のための旗となるためであり」と書かれていますが、末日聖徒の芸術家たちによる作品は、まさにこの聖句のとおりです。

3年に1度開催されるこのコンテストには、「神の偉大な業を思い起こす」というテーマに添った絵画や手工芸品が出品されました。芸術家たちは、地上で築く家庭、回復された福音、そして救い主の貴い贖いといった事柄に的を絞りました。1,089点の応募作品の中から選ばれた約200点が展示されていますが、



このうち20点が優秀賞、18点が買上賞（訳注——博物館が作品を買い上げる大変名誉な賞）を受賞しています。カンファレンスセンターでの展示は終了しましたが、これらの作品は ArtExhibit.lds.org で見ることができます。美術作品は目に見える証であり、それらを見ることは、霊的に強められる機会となります。





下——「愛」, ナムディ・オコンコ,
ナイジェリア, 優秀賞

「このブロンズの彫像は、
世の母親にささげるものです。」



上——「だれが賢い妻を見つけることができるかⅡ」,
ルイズ・バーカー, 南アフリカ, 買上賞

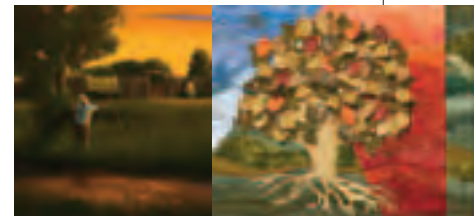
「聖文〔箴言第31章〕を表現しつつ、アフリカ女性が
持って生まれた特質をたたえたいと思いました。彼女た
ちは非常に勤勉で寛容で、その品格を失うことなく……
世を生き抜いています。」

左——「この子」, キャスリーン・ベイトマン・
ピーターソン, アメリカ合衆国, 優秀賞

「これは神が下さった最も偉大な賜物——命、
そのものを表した絵です。」

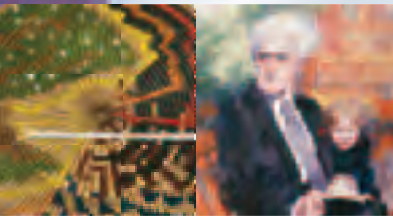


下——この記事では、美術コンテストからの画像
を一部選んで紹介しています。すべての画像を見る
には、ArtExhibit.lds.org へアクセスしてください。



左——「み旨のまま行かん」, ラモン・エリー・ガ
ルシア・リバス, エクアドル, 買上賞

「若い宣教師たちが求道者の家族に福音を教えて
います。バルサ材のいかだに浮かぶ家に暮らすこ
の人々は、典型的なエクアドルのババホヨ川一帯の
住民です。」



右——「しばし、とどまりて」、
カルメロ・ファン・クユチュバ・
カーレス、ペルー

「開拓者たちは西へ旅する途
中、疲労困憊していたにもか
かわらず、しばしの間とどまってさ
さやかな喜びを得ました。」



左——
「彼らは疑いませんでした」、
ジョセフ・ブリッキー、
アメリカ合衆国

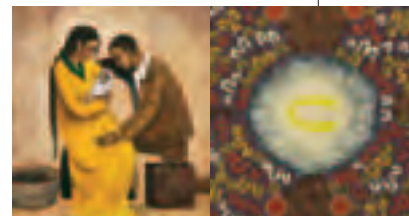
「〔若い兵士たちは〕
母親から、疑わなければ
神が救ってくださると
教わっていたのです。」
(アルマ 56:47)



上——「感謝をささげん(箴言 22:6)」, エリサベ
テ・リナ・ミオタ, ブラジル

「両親が教える祈りは、1歳4か月の赤ちゃんが学び、
実践できる、天の御父との最初の交わりです。」

右——「信仰の歩み」,
アルフレッド・ラビニギエ,
ナイジェリア
「この木彫は、
1838年ミズーリで起こった
聖徒たちの困難を
描いています。」



上——「アガベ」, バレリアーノ・ウゴ
リニ, イタリア
「この絵画はヨハネによる福音書第3章
16節にあるように、神から人への愛と、人
から神への愛を、視覚的かつ象徴的に描
写したものです。」

下——「天の窓」, エミリー・マックフィー, アメリカ合衆国,
買上賞

「[小さなわが娘を見て] 思わずはっとして、涙がこぼれました。
それはまるで、娘の目から天の窓が開いて、愛と光があふれ出
るようでした。子供たちは大切な賜物です。」



左——「マーティン手
車隊, メロー家族」, ダ
グラス・マックギャレ
ン・フラック, アメリカ
合衆国
「この家族は、9人全員
でシオンへの旅を生き
抜きました。」

右——「根を下ろす」, ハイディ・レネー・ソムスン, カナダ

「根が樹木を大地に結びつけるように、家族は神殿の儀式を通して、福音の中で、愛のうちに文字どおり堅く結ばれるのです。」



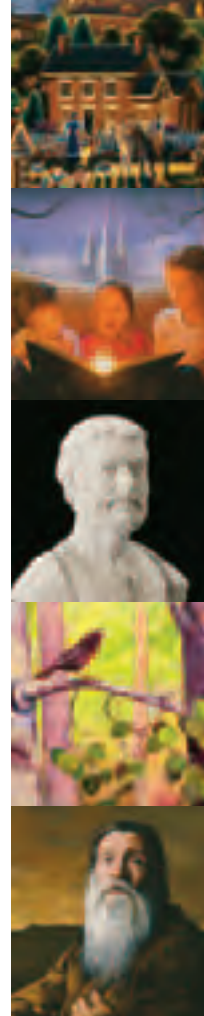
右——「安息日に備える」, ムスリシ・ヌクベ, ジンバブエ

「南アフリカの農村部で、若い女性が聖典の読書課題を読んでいます。そしてほかの女性たちは、安息日に備えて衣服を洗濯しています。」



上——「ゲツセマネの果樹園」, デレック・J・ヘグステッド, アメリカ合衆国

「イスラエル旅行の途中でオリーブの木々を見つけました。その木々を見ながら、なぜキリストがしばしばゲツセマネを訪れたのか考えました（ヨハネ 18:2 参照）。……生きとし生けるものが、偉大な創造主とつながっています。……絵を描いていると、主を証するあらゆるものに敬意を払うことが、最適であるように思えるのです。」



上——「永遠と向き合う」, デル・パーソン, アメリカ合衆国

「その日が終わりに近づき、救い主は御父の計画に思いをはせておられます。漁船の帆柱は、この世での最後の場面で主を待ち構える十字架を表しています。」



左——
「光の中進もう」,
アイモン・ツァイ, 台湾,
買上賞

「このよく知られている子供の歌が伝えるメッセージを表現してみました。」



上——「彼女の罪は赦された。多く愛したからである。」,
ロジャー・クッシング, アメリカ合衆国

「その女性は信仰と悔い改めによって、主の赦しを請うことができました。……主の贖いの愛を通して希望が彼女の心に生まれました。」

断食献金を2倍にしました

ある日曜日の朝、^{せいさん}聖餐会に出席していたときです。ビショップはワードの会員たちに、惜しみなく断食献金をささげるように言いました。夫とわたしは結婚して日も浅く、夫が学業を完了させる間、わたしたちは毎日のやり繰りに必死でした。断食献金の額を増やすべきなのは、裕福な会員の人たちではないでしょうか。

ビショップはワードの会員たちに、断食献金を2倍にするなら、生活に奇跡が起こると約束しました。不安はあったものの、^{みたま}御霊によってその約束が真実であることを確信しました。

翌週になって、断食献金の小切手に書く手を震わせながら、金額を2倍にしました。「ひもじい思いをすることになるわね」とつぶやいて封筒を閉じました。

数日後、仕事に出掛けるために車に乗り込むと、オイル切れの赤い警告灯がつかまりました。オイルを足しましたが、急いで注いだのでエンジンからこぼれてしまいました。行きつけの整備士に電話すると、すぐに工場へ持って来るように言われました。わたしは涙をこらえつつ数マイル先の修理工場に向かいながら、静かに祈りました。

整備士は、「修理はおそらく高くつくでしょうが、絶対に必要なものです」と警告しました。さらに、タイミングベルトもそろそろ交換する時期だと指摘されましたが、わたしたちにはとうていそんな費用を払う余裕はありません。わたしは車を修理工場に残し、途方に暮れながら仕事に向かいました。

後になって整備士が、弾んだ声で電

話をかけてきました。「当然でしょう。わたしたちから、十分に稼げるんだから」とわたしは思いました。

実際は、素晴らしい話を伝えるために電話をかけてきたのです。彼がわたしたちの車を修理していると、彼の友人が修理工場を通りかかりました。その人はわたしの車のメーカーのサー



ビスディーラーに勤務していて、整備士に今どんな作業をしているのか尋ねると、その人は言いました。「実は、その不具合にリコールが出ていてね。費用はメーカー側が負担するよ。」

信じられませんでした！それから整備士が、オイルがエンジンのあちこちに付着してしまったことを説明すると、メーカーはタイミングベルトやほかのベルトの交換費用も支払ってくれるというのです！

目から感謝の涙があふれ出ました。その祝福は主から頂いたものだと分かったからです。主の愛の深さに感無量で、信仰の弱い自分が恥ずかしく

なりました。

数年前のこの出来事にもかわらず、わたしの信仰はまだ完全ではありません。でも、主がわたしたちの必要と葛藤^{かつどう}を敏感に察してくださることを知っています。主はわたしたちを愛し、手を差し伸べようと願っておられます。また、ときには天の御父はわたしたちを試みて、今回のようには即座に祈りにこたえられない場合もあります。

オイルを足しましたが、急いで注いだためにエンジンからこぼれてしまいました。わたしは涙をこらえつつ修理工場へ向かいました。

最も大切なのは、断食献金を惜しみなく納めることによって自分自身が祝福を受けること、そしてわたしたちの惜しみない献金によってほかの人が祝福を受けるとい^{あかし}証がわたしにあることです。■

アメリカ合衆国、カリフォルニア州、ブルック・マッケイ

モルモン書を信じていますか

教会に入ったばかりのころ、ナイジェリアの経済はひどく落ち込んでいて、わたしは職を失ってしまいました。何もかも終わりだという気持ちになりましたが、神様への信頼を失ってはいませんでした。祈り、断食して、新しい仕事が見つかるよう助けを請いました。

1か月もしないうちに、ナイジェリアで急成長している建設会社の面接を受けることになりました。面接官は、その会社の取締役と部長と顧問の3人でした。簡単に答えられるありふれた質問の後で、地元の教会の牧師である顧問が、突然衝撃的な質問をしました。「あなたはクリスチャンですか？ それともイスラム教徒か、伝統信仰の一派ですか？」

わたしは顔をほころばせながら答えました。「クリスチャンです。」

「何という教会ですか？」と彼は続けました。

「末日聖徒イエス・キリスト教会です」と答えました。

「何ですって！ あの教会ですか！」と彼は叫びました。「あの教会に出席していると言うのですか。すべての活動が秘密のベールに包まれているというじゃないですか。」彼はわたしの目をじっとのぞき込んで言いました。「うそだと言ってください。」

「いいえ、出席していますよ。」わたしは即座に答え、こう付け加えました。「わたしたちの集会は秘密に行ってい

るものなどありません。次の日曜日に集会に来て、ご自分の目で確かめてください。」

「そんな集まりには行きません」と彼は答えました。面接の流れが変わったことに気づいた取締役は、顧問に話を戻すように促し、わたしが来社したことに感謝の意を述べました。

3日後、二次面接に行くことになりました。取締役と部長と顧問は、そろって出席していました。購買や調達について話した後、顧問がこう尋ねました。「あなたはモルモンですか？」

「はい、そうです」と答えました。

「モルモン書を信じていますか？」

「もちろんです」と答えました。

「ジョセフ・スミスが、父なる神と御子イエス・キリストに、14歳の若さで会ったことを信じていますか？」

「はい。わたしはそれが真実であると知っています」と答えました。

面接の終わりに、この職に応募した人は大勢いて、多くの人が面接を受けたことを聞きました。数週間後、驚いたことに取締役から電話がかかってきました。彼女は、わたしが2度の面接の結果が良かったので、来社して雇用契約書にサインするようにと言いました。

わたしはその経験を振り返って、教会も信仰も否定しなかったことを感謝しました。神様はわたしの祈りにこたえ、仕事を祝福してくださいました。わたしたちが忠実であ

り続けるなら、主はあふれるばかりの報いを下さるのです。■

ナイジェリア、ラゴス、ソノラ・オラダボ・ソロモン

「あの教会に出席していると言うのですか」と顧問は尋ねました。



6日分の食物

高校の卒業式が近づき、友人たちとわたしは卒業式のダンスに出席することを心待ちにしていました。でも、学校からダンスの日程が発表されたとき、わたしは愕然としました。

「**今**度だけは、教会を休んでダンスに行かなきゃだめよ」と一人の友人が言いました。

その日は日曜日だったからです。

「マリエラ、一生に一度のことなのよ。」一人の友人が言いました。「あれこれ考えないで行くべきだわ。教会を休まなきゃならないことなんて、二度と起きないわ。でも今度だけは、教会を休んでダンスに行かなきゃだめよ。」

わたしは彼女に、それは教会を休むかどうかではなく、主に1日をささげるかどうかということなのだと言明しました。でも、彼女に言われたことを振り返り、「もしたこの1回だけ安息日を守らなかったとしても、それは大きな問題かしら」と考えました。何ととっても、友人たちとわたしは、間もなく別々の道を歩むことになっていましたし、わたしたちは、ずっとこの行事を楽しみにしていたのです。ダンスは、皆で一緒にお祝いできる最後の機会でした。

どちらを選ぶべきか考えていると、父が安息日は1週間のうちの残りの6日分の「食物」だと教えてくれたことを思い出しました。主が従順の報酬として約束してくださる霊的な祝福や、物質的な祝福を逃してもよいのでしょうか。わたしは二つの選択を比較しました。そして何を選ぶべきか分かりました。

友人たちは、ダンスに行かないというわたしの決断が理解できませんでした。それからの数週間というもの、友人のだれかがダンスについて話す度に気が沈みました。でも、わたしは自分の選

択が正しいことを知っていました。

ダンスの日が近づいてくると、予期せぬことが起こりました。何かの理由で、学校が予定を変更したのです。ダンスは日曜日の夜ではなく、土曜日の夜に開催されることになりました！結局最後にはダンスに行けることになり、友人たちとすてきな時間を過ごせることになって、わたしは喜びで胸がいっぱいになりました。特にうれしかったのは、わたしが主に従う決意を大切にしてきたことを自覚していたことです。

ダンスに出席できたことに感謝しています。でも、いつもこのように祝福されるわけではないことも知っています。ときには、イエス・キリストの福音のために、大きな犠牲が求められることもあります。でも、わたしにはあのときに学び、今は確実に知っていることがあります。それは、愛に満ちた天の御父はわたしたちが従順でありさえすれば、何らかの方法でいつもわたしたちを祝福してくださるということです。

高校時代に従順のパターンを一つ身に付けたおかげで、ヤングアダルトになった今、大きな祝福を受けています。日々のスケジュールは大学の課題や、アルバイト、社交活動でいっぱいですが、日曜日を主にささげることによって、毎週それらの活動から解放されて休息の機会があることを知っています。

父の言ったことは正解でした。日曜日は霊的食物の大きな源です。安息日を守ることは、わたしにとって常に優先すべき事柄です。そのおかげで聖約を新たにし、霊的に蓄え、新しい週に備えて気持ちを一新することができます。■

コスタリカ、サンホセ、マリエラ・トーレス・メザ



菜園の夢

信^{あつ}仰篤い活発な末日聖徒の家庭に育ったわたしは、ある日突然、自分の子供が教会を離れるなどとは思っていませんでした。

夫とわたしは神殿で結婚し、やがて7人の子供に恵まれました。預言者の勧告に従うためにできることは何でもしました。子供たちに福音を教え、証^{あかし}を分かち合い、一緒に日曜日の集会に出席しました。家庭の夕べを開き、朝晩の祈りも欠かしませんでした。家族で聖典も読んでいました。それなのに、どんな努力も息子が教会を離れることを食い止めることはできませんでした。

悲嘆に暮れながらも、強くあろうと主に頼りました。すると、人生における選択の自由の役割を、もっとはつきり理解できるようになりました。それでもまだ、「ほかにどんなことができるかしら。息子が真理に立ち戻れるように、必ず何かできることがあるはずだわ」とあれこれ考えました。息子のために祈ってはいましたが、十分とは思えませんでした。もしわたしに十分な信仰があったら、息子は変わるのではないのでしょうか。

そんな思いが頭の中を交錯する中、ある晩床に就きました。天の御父は、夢でわたしの問いかけにこたえることになさったようです。単純な夢でしたが、わたしにとっては深い意味がありました。

夢でわたしは、菜園の真ん中に立っていました。種をまいて水をやりましたが、芽を出しそうにありません。そこでわたしは植物に、育てと言いました。何度もしつこく追ったのです！それから、自分にあきれ返ってしまいました。植物に口で言い聞かせて育てようとしている、その考え自体ばかばかしいことだからです。

そのとき目が覚めて、即座に夢の意味が分かりました。息子はわたしが育てようとした種でした。でも、菜園の種が育てられなかったように、息子を変えることはできないのです。菜園にまいた種には、それぞれ神様から受け継いだ成長する能力があります。そして、各々の種に成長する指示を出すのは神様です。同じように、息子は天の御父の霊の息子であり、成長する能力を備えています。けれども、彼の人生の中で成長や変化があるとすれば、それは彼の選択の自由と神様の力によるものなのです。

菜園の夢の中で、わたしは種をまき、水をやり、じゃまな雑草を抜き取り、あらゆる手を尽くして種に養いを与えました。同じように、母親としてのわたしの役割は、子供たちの人生に種をまくことです。天の御父の助けを借りて、子供たちに教え、子供たちの模範になるように努め、子供たちに証を分かち合い、子供たちを愛し、あらんかぎりの

力を尽くして、子供たちの人生を祝福する道具になる努力をします。その後は、じっと待たなければなりません。いずれ時が来れば、「真の庭師」である主が種の成長を助けてくれます。

それまでの間、主はわたしが忍耐して待てるよう助けてくださいます。主はわたしの心を希望で満たしてください。わたしは主から求められることをすべて行っているのだと思い起こさせてくださいます。主は毎日、主がわたしを愛しておられる証拠を示してください。わたしが必要とするあらゆる方法で、主はわたしを支えてくださいます。

ですからわたしは待ち、祈り、主の約束を信頼し、種をまき続けます。収穫の時は必ずやって来るのです。■

匿名

わわたしは植物に、育てと言いました。何度もしつこく追ったのです！それから、自分にあきれ返ってしまいました。





肉の腕に 頼ることなく

この世の方法で
学ぶことが
できるとしても、
神の力を
忘れては
なりません。

教義と聖約の序文から、肉の腕には限界があることをわたしたちは学びます。「すなわち、世の弱い者たちが出て来て、力ある強い者たちを打ち破る。それは、人がその同胞に忠告することや、肉の腕に頼ることのないようにするためである。』」(教義と聖約1:19) この警告を言い換えるなら、この世の方法で学ぶことができるとしても、神の力を忘れてはならないということです。

医学部の旧友とともに、わたしはその教訓を忘れ難い方法で30年以上も昔に学びました。メキシコ西岸のマンサニージョという小さな町での経験です。それは1978年のことでした。1947年度の卒業生であるわたしたちは、伴侶とともに医療シンポジウムに出席していました。

ある晩の部会が終わると、医師の一人が突然深刻な病気になりました。何の兆候もないまま、胃から大量の血が出たのです。わたしたちは啞然として彼を取り囲んだまま、生命に欠かすことのできない血液が彼の体内から流出するのを見ているばかりでした。そこにいたのは、様々な分野で腕を磨いてきた医療専門家たちであり、外科医、麻酔科医、内科医など、それぞれ30年以上の経験を通して知識を身に付けた人たちでした。それなのに何もできないとは、どういうことでしょうか。最も近い病院はグアダハラハラにありましたが、山間部の道路を100マイル(160km)以上も走らなければなりません。夜だったので、飛行機は

飛びません。輸血は医療器具がないため論外でした。わたしたちのあらゆる知識を結集しても、彼の出血を阻止する手だてでは浮かびませんでした。愛する旧友の命を救うために必要な施設も器具も皆無の状態でした。

病に倒れた同僚は忠実な末日聖徒であり、自分の窮状を十分に察していました。彼は顔面蒼白になりつつも、神権の祝福をしてほしいとささやきました。その場にいた数人がメルキゼデク神権を持っていたので、すぐに彼の頼みに応じました。わたしは油注ぎの結び固めを行うことになりました。御霊は彼が祝福されて、出血が止まり、命を取り留めて自宅に戻れると促しました。その祝福は主の御名において執り行われました。

翌朝までに彼の病状は改善しました。奇跡的に出血は止まり、血圧も正常値に回復しました。2、3日後、彼は自宅に戻ることができたのです。わたしたちは一つとなって、この非常にすばらしい祝福を与えてくださった主に感謝しました。

その時の教訓は簡潔なものでした。「心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。」(箴言3:5) わたしたちは直接それを体験したのです。この教義は聖典の中で繰り返し教えられていますが、¹その時に初めて自分たちの確実な知識となったのです。

兄弟姉妹の皆さん、わたしの申し上げたことを誤解しないでください。もちろん、わたしたちはふさわしい仕事に就くよう準備する必要が

あります。そうです。人生においてどんな仕事を選択しようとも、それを立派に行う必要があります。有意義なサービスが提供できるようになる必要があります。そして、その適性を身に付けるには教育が必要です。わたしたちにとって教育とは神聖な責任です。神の栄光は、まさに英知なのです（教義と聖約 93：36 参照）。

しかしながら、人の学識には限界があります。そして時には、メキシコの農村部でわたしたちが経験したように、多くの学識ある専門家が結集し、最も必要とされているときであってもその学識が役に立たないこともあります。ですから、主に信頼を置かなければなりません。

メキシコでのあの経験は、もう一つ重要な教訓を与えてくれました。それは死すべき人間であるわたしたちの究極の優先事項、最も崇高な運命にかかわるものです。わたしたちは、医師の最終目的地は病院ではないことを学びました。弁護士の最終目的地は法廷ではありません。ジェット機の操縦士の最終目的地は、ボーイング 747 の操縦席ではありません。一人一人が選択した職業は、目的を果たすための手段でしかありません。それ自体が目的ではないのです。

皆さん一人一人が目指すべき最終目的地は、自分になれる人物になること、つまり神が望まれる人物になることです。自分の職業を終える日は必ずやってきます。皆さんが成功を収めようとして必死に働いた仕事、皆さんと家族を支える仕事は、いつか過去のものになります。

そのとき、皆さんはこの偉大な教訓を学ぶのです。どんな仕事をするかよりもずっと大切なことは、どんな人物になるかということです。皆さんがこのはかない世を去るとき、どんな人物になっているかが最も重要とされます。「信仰、徳、知識、節制、忍耐、兄弟愛、信心、慈愛、謙遜、〔そして〕勤勉」といった属性は（教義と聖約 4：6）、主の天秤^{てんびん}にかけられるときのすべての要素となります。

時折、こう自問してみてください。「わたしは



どんな仕事をするかよりもずっと大切なことは、どんな人物になるかということです。
「信仰、徳、知識、節制、忍耐、兄弟愛、信心、慈愛、謙遜、〔そして〕勤勉」といった属性は、主の天秤^{てんびん}にかけられるときのすべての要素となります。

わたしをお造りになられた方にお会いする準備ができているだろうか。」「主が忠実な子供たちのために備えておられるすべての祝福に対して、わたしはふさわしいだろうか。」「わたしは神殿で、自分のエンダウメントと結び固めの儀式を受けただろうか。」「わたしは交わした聖約に忠実だろうか。」「わたしは神のあらゆる祝福の中で最も大いなるもの——永遠の命の祝福（教義と聖約 14：7 参照）を頂く資格があるだろうか。」

神への信仰をはぐくむ人、すなわち神に信頼を置く人には、聖文にあるこのような約束が与えられています。「だれも人間を誇ってはならない。むしろ……神を誇りなさい。これらの者は、とこしえにいつまでも神とそのキリストの前に住む。」（教義と聖約 76：61 - 62）これがわたしたち一人一人の究極の目的地となるように願っています。■

2009年4月23日、ブリガム・ヤング大学の学位授与式で行われた説教から

注

1. 箴言 11：28；エレミヤ 17：5；ローマ 8：1：2 ニーファイ 4：34 - 35；2 ニーファイ 28：31；教義と聖約 1：19 - 23 などを参照

うまく いきそうにないとき



福音に添って生活しているのに、
どうしてわたしの人生は
悪い方へとばかりいくのでしょうか。

リン・シ-チア

それは、「わたしを導いてくれた」宣教師のハイ姉妹から、5年以上も前にもらったモルモン書を紛失したときから始まりました。新しいモルモン書を買うことはできましたが、紛失したモルモン書には印や参照聖句を山ほど書き込んでいました。大切な引用文や、友人からの心温まる手紙、祝福師の祝福のコピーもそれに挟んでいました。何度もあちこちを捜しましたが、どこにも見つかりませんでした。こんな不注意な自分が情けなくなりました。

こんなことがあって間もなく、幾つかしていたアルバイトの一つを解雇されました。収入はそれからというもの半減してしまいました。両親には、学費は自分で稼ぐと約束していました。一体どうやって学生生活を続けることができるでしょう。

これまで精いっぱい努力をして戒めを守ってきました。どうしてこんなひどいことになったのでしょうか。学校の友人たちは、ここぞとばかりに口を出してきました。ある友人は「教会に通う回数を減らしたほうがいいわ。バス代を節約できるもの」と言いました。「1、2か月教会をお休みしてみたらどう？ 行っても行かなくてもさほど変わらないってことが、分かるかもしれないわよ」と別の友人が言いました。

一瞬、彼らの言ったことにもうなずける気がしました。教会に行かない方が、人生は良くなるかもしれないと考え始めました。

寮の自分の部屋に戻り、旧正月に撮影した家族の写真に目をやりました。わたしが家族をどれほど愛していて、また彼らがどれほどわたしを幸せにしてくれているか考えました。そして、わたしが天の御父を愛していて、御父もわたしを愛してくださっていることについて考えました。失ったものよりも、持っているものに心に向ける必要があるのかもしれないと思いました。それでも、一体どうすれ

なぜ断食献金を納めるのでしょうか

レベッカ・アリソン・ティッツは、ドイツ出身のヤングアダルトで、現在スイスのピンタートールワードに集っています。彼女は断食と、惜しみなく断食献金を納めることからたらされる祝福についての証^{あかし}があります。レベッカは、両親が断食献金を納めるのを見て育ちました。ですから、自分で給料を得るようになると、自分自身で献金を納め始めました。



彼女はこう言います。「惜しみなく断食献金を納めることができた時期がこれまで何度かありました。」また、そのような時期には「肉体的にも霊的にも飢えたことはありませんでした。」断食による空腹感はずぐに収まりますが、ほかの人を助けることから得られる霊的な栄養の祝福はずっと続きます。永遠に続くと言ってもいいでしょう。

レベッカは、常に断食献金を惜しみなく納める努力をしてきました。「断食献金を納めるのが苦になったことはありません。ただの一度だって『このお金をほかのことに使えたらいいのに』と考えたことはありません。いつだって『この献金で助けが必要な人を助けられるんだわ』と思ってきました。」



レベッカの友人であり、ドイツのハノーバーにあるハルバーシュタット支部に集うジェシカ・シュワーベはこう付け加えています。「断食献金を納めることで、断食はもっと意味のあるものになります。断食献金を納めることで、断食は完全なものになります。断食献金は断食の一部であり、自分のためではなく、困っているほかの人々のためにあるのです。」■

ばこの試練を乗り越えることができるでしょう。

少ししてから、インスティテュートの教師であるウー姉妹に気持ちを打ち明けました。するとこんなことを言われました。「新会員の時期はたいがい『すべてはよし』と感じるけれど、多くの会員がそこから脱皮する経験をしてきたの。あなたもこれから信仰の試しを受けるわ。聖文には『にもかかわらず、主は御自分の民を懲らしめるのを、御心^{みこころ}にかなうことと見ておられる。まことに、主は民の忍耐と信仰を試される』と書かれているでしょ（モーサヤ 23:21）。」

「それでは、どうすればいいのでしょうか」と尋ねました。

「もっと熱心に聖文を勉強しなさい。そして、もっと熱烈に祈りなさい。真実の信仰は、試練と苦痛を味わってから得られるものだわ。信仰が増せば、あなた自身が成長して証^{あかし}が強められるものよ」と彼女は言いました。

ウー姉妹のアドバイスに従って、神様を信じる決心をしました。アルマ書第38章5節で教えられているとおりにしてみました。「神を信頼すればするほど、あなたはそれだけ試練や災難や苦難から救い出され、そして終わりの日に高く上げられる。」

後になって、別の仕事が見つかりました。前にもまして良い仕事です。さらによいことに、紛失していたモルモン書も見つかりました。

落胆や悲しみ、辛い時期というもの、わたしたちの成長を促すためにあることを学びました。それらはたくさんの喜びにつながるものですが、ウー姉妹が教えてくれたように、愛に満ちた天の御父を信じて頼ることが条件となります。教会と福音が真実であることに改めて証を持つことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。■

教会の会員であるという新鮮な気持ちがなくなりかけ、信仰の試しに遭う時期に来ていました。

幸いにもインスティテュートの教師が、目の前^{まへ}にある喜びに気づかせてくれました。



そこが知りたい

どのようにすれば、ほかの宗教の祝祭日に敬意を表すことができるでしょうか

ほかの人の宗教を尊重することは、わたしたちの基本的な信条の一つです。「わたしたちは、自分の良心の命じるとおりに全能の神を礼拝する特権があると主張し、またすべての人に同じ特権を認める。彼らがどのように、どこで、何を礼拝しようと、わたしたちはそれを妨げない。」(信仰箇条 1:11)

宗教的な祝祭日は、しばしば礼拝の形式を伴います。わたしたち教会員がクリスマスや復活祭を祝うのと同様に、ほかの宗教の人々もクリスマスや復活祭をはじめ様々な祭日を祝います。それぞれが特有の神に敬意を表し、自分たちの宗教史上の出来事を記念するために祝典を開くのです。

ほかの人の宗教祭日が祝われるとき、皆さんはまず、その祭日についてよく知ることで

敬意を表すことができます。特定の宗教祭日について読んだり、これらの特別な日にどのように神に愛を表すのかについて友人と話したりするのもよいでしょう。友人の宗教上の信条や習慣、礼拝行事などをからかうべきではありません。祭日を祝い、礼拝するために彼らが用いる宗教的シンボルに敬意を払ってください。

祝賀行事に参加するよう誘われたら、どのようにすれば皆さんが適切に行事に参加できるか、礼儀正しい態度で尋ねてください。彼らがすることを見守っているだけでよい場合もあれば、皆さんに何かをするよう求められる場合もあるかもしれません。その中には皆さんが参加できるこ

ともあれば、避けるべき事柄もあります。例えば、その宗派の慣行に、ワインを飲むなど皆さんの信条に反するものがあるなら、参加できないと丁寧に断るか、あるいは水を飲むこともできます。前もって皆さんの意向をより明確に伝えておけば、それだけ決まり悪い思いをせずに済むでしょう。

ほかの人の礼拝方式について学ぶことによって敬意を表すことができます。また、自分たちの宗教祭日を祝う際に友人を招待することもできます。そうすれば、皆さんが信じていることを友人に理解してもらえます。

神権の祝福を受けるとき油を注がれるのは、なぜでしょうか

聖文には、病人の癒しに伴い、しばしば油注ぎについて書かれています。例えば、マルコによる福音書第6章13節には、使徒たちが「大ぜいの病人に油をぬっていやした」と記されています。またヤコブの手紙第5章14節には、こう記されています。「あなたがたの中に、病んでいる者があるか。その人は、教会の長老たちを招き、主の御名によって、オリーブ油を注いで祈ってもらおうがよい。」

「油を注ぐ」という意味の英語“anoint”には、人の頭や体に油を塗る、あるいはすり込むなどの意味があります。古代で

は、様々な目的で油注ぎが行われました。時には、もてなしのしるしとして、あるいは日常の身だしなみとして油を塗りましたし、病人やけが人に治療薬として油を塗ったり、すり込んだりすることもありました。しかし、神聖な目的のために油注ぎが施される場合もありました。例えば、モーセの律法の下では、聖別された油が用いられました(出エジプト40:15参照)。預言者は祭司や王に油を注ぎました。また病人には、信仰と^{あんしゅ}接手による癒しの儀式の一部として油が注がれました。

現代の教会では、神聖な目的のために聖別された(メルキゼ





断食と絶食の違いは何でしょうか

食物を取らないと、単に空腹になります。断食は特別な目的をもって祈りを伴いながら行うもので、皆さんを神に



近づけ、数々の祝福や霊的な強さをもたらします(イザヤ 58:6-11 参照)。

単に食物を取らない絶食と違って、断食をするときは特定の霊的な目的のために食物を断つことを選ぶのです。皆さんは福音の原則を理解したり、個人的な決定や経験に対処したりするうえで、主の助けを求めて断食することができます。ほかの人のために、健康や、福音を受け入れられるよう祝福を願って断食する場合もある

断食をするときは特定の霊的な目的のために食物を断ちます。

でしょう(アルマ6:6 参照)。天の御父に感謝を表したい一心で断食することもあるでしょう。

断食と絶食のもう一つの違いは、祈りです。断食を始めるときと終わるときには、心から祈るべきです。断食をしている間、断食の目的について絶えず祈りながら深く考えてください。そうすることによって、空腹を感じるよりも何のために断食しているかに注意を向けることができます。「また、あなたが呼ぶとき、主は答えられ、あなたが叫ぶとき、『わたしはここにおる』と言われる。」(イザヤ 58:9)。

デク神権者により祝福された) オリーブ油が、様々な神聖な儀式で用いられています。病人に



施される儀式もその一つです。「聖文では特に言及されていないが、確信をもって推測できることは、福音が地上で最初にアダムに教えられて以来、明らかにされてきた真実の宗教の中

油注ぎは、明らかにされてきた真実の宗教の中に常に含まれていました。

に、油注ぎは常に含まれていたということである。」¹

なぜ、ほかの種類のお油ではなくオリーブ油が用いられるのでしょうか。これについて聖文で特に述べられていませんが、新約聖書のたとえでは癒しの象徴、および明かりの象徴として油が用いられています(マタイ 25:1-13; ルカ 10:34 参照)。オリーブの枝はしばしば平和の象徴として用いられますし、聖文ではオリーブの木がイスラエルの家の象徴として用いられています(モルモン書ヤコブ 5 章参照)。オリーブ油はまた、救い主の贖いあがなを象徴しており、実には苦味がありますが、つぶすと甘みのある油が抽出されます。■

注
1. Bible Dictionary, "Anoint," 609



正しい教会を探し求める

生ける預言者によって
導かれる教会が、
地上にあったでしょうか。



ロベルト・ピネイロ・ローシャ

友人のジュリエットとパソコンを通じておしゃべりしていたときのことです。ジュリエットが、神と直接話すことのできる預言者がいる教会を探していると言いました。わたしは、神はもはや地上の人々に語られることはないと考えていました。わたしたちにはすでに聖書がありますし、救いを得るには聖書があれば十分だと思っていたからです。

しかしジュリエットは、こう言いました。「神が地上で、もはや預言者を召されないなら、神はうそつきでいらっしゃるわ。だって、神は預言者を召さずには決して何事もしないと約束されたんですもの。」(アモス 3:7 参照)

わたしは「その生ける預言者って、どこにいるの」と尋ねました。ジュリエットは知りませんでした。

どのようにすれば正しい教会を見つけられるか、わたしは考え込むようになりました。多くの異なったキリスト教会があって、それぞれが独自の教義を教えていることは知っていました。そこで、わたしは「それなら、インターネットで多くの情報を得られるわ」と考え、「迫害された真の教会」を検索しました。どうして検索欄にそう打ち込んだのか分かりませんが、幾つかの教会名がリストアップされました。その中に末日聖徒イエス・キリスト教会の名があったのです。ブラジルに

はキリスト教会はたくさんありますが、わたしはこの教会について聞いたことがありませんでした。

教会のウェブサイトを開き、ある14歳の少年の経験について読みました。その少年は神とイエス・キリストに直接お会いし、神の力によってモルモン書を翻訳したと書かれていました。それまでわたしは、ジョセフ・スミスやモルモン書について一度も聞いたことがなかったので、興味をそそられました。しかし、最もわたしの心をとらえたのはモルモン書に書かれているある出来事でした。イエス・キリストが古代アメリカ大陸の人々に御姿を現されたというのです。

わたしはモルモン書を読んでみたくてたまらなくなり、1冊、注文しました。ジュリエットに教会のサイトについて教えたところ、彼女はジョセフ・スミスの





神の言葉

「モルモン書が真実か否かの証拠、正当性の証拠はこの書物自体にあるのです。その真実性を試すには読むことが必要です。これは神の書物なのです。……しかし、祈りの心をもって読んだ人は、普通には考えられない力によって、モルモン書が真実であり、神の言葉が収められていること、永遠の福音の救いの真理が説かれていること……を知っています。」

ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910 - 2008年）
『信仰の4つの隅石』『リアホナ』2004年2月号, 6

話を read 後に、この教会がイエス・キリストの教会であると確信しました。ジュリエットが言うには、彼女が正しい教会を見いだすために、わたしは主によって備えられていたそうです。

わたしはジュリエットの確信に胸打たれ、自分自身で知りたくなりました。そこでモルモン書について知っているかと母に尋ねたところ、わたしの姉が二人の宣教師から青い表紙の本をもらったと教えてくれました。早速その本を借りて、1週間のうちに最初から最後まで読みました。こんなに心引かれる本に出会ったことはありません。何という平安を感じたことでしょうか。わたしはこの本を読むすべての人に与えられた約束を思い出しました。この本が真実がどうか神に尋ねなさい、そうすれば神はこたえてくださるという約束です（モロナイ 10:3 - 4 参照）。

わたしは祈りをささげるために朝早く自分の部屋に行きました。神を信頼し、モルモン書は真実でしょうかと神に尋ねました。すると心が温かくなるのを感じたのです。その感覚が何なのかは分かりませんでしたが、喜び

を感じました。その夜、夢の中にモルモン書に登場する預言者が現れました。わたしがモルモン書は真実でしょうかと尋ねたところ、預言者は真実だと答えてくれました。目覚めたとき、わたしはこう考えました。「モルモン書はほんとうに真実なんだわ。」

わたしは、教会へ行く道を知っている人を探して尋ね回った末に、ついに見つけました。ある金曜日、自転車に乗って教会堂へ行ってみましたが、だれもいませんでした。集会が開かれる時間を知ることができるよう助けを祈り求めました。翌週、再び教会に向かいました。教会堂に着いたとき、一人の年配の婦人が集会は日曜の朝に開かれると教えてくれました。わたしは喜びに胸を高鳴らせながら家に帰りました。



日曜日の朝、わたしが教会堂に着くと、会員たちに大歓迎されました。わたしは教会の組織に感銘を受けました。幾つかの集会の間、心に平安と喜びを感じました。そこで宣教師に、わたしの家に来て福音を教えてくださいと頼みました。そして家に帰ってから、正しい宗教を見いだしたことを母に告げました。

宣教師はイエス・キリストの福音の回復について教えてくれました。わたしはジョセフ・スミスのお話をすでに知っていたので、宣教師が真理を知るために祈るよう勧めたとき、すでに答えを受けていると言いました。そして自分が経験したことについて話しました。宣教師はわたしの証を聞いて感動し、わたしがバプテスマを受けける日を2004年の5月15日にしてはどうかと提案してくれました。一方、友人のジュリエットもバプテスマを受けました。バプテスマを受けたことは、わたしの生涯で最も大きな喜びでした。友人とわたしは、イエス・キリストの真の教会を見いだしたことを心からうれしく思っています。■

クンプカに 捕らえられる

サルのように、わなに捕らえられてはなりません。
あなたは、わなを手放すことができるのです。

ブラジルの現地人は、サルを捕まえるのにクンプカと呼ばれるわなを使います。ひょうたんの口穴を、サルの手がちょうど押し込められるくらいの大きさまで削ったものです。そのクンプカを地面に固定した杭につなぎ留め、中にサルを引き寄せるための物、普通はバナナのような果物を入れておきます。愚かなサルがバナナをつかんでも、手を握ったままでは獲物を取り出すことができません。それでもサルはバナナを手放そうとしないので、結局、捕らえられてしまうのです。

同様のわなを、サタンは人間を捕らえるために仕掛けます。しかし、人はサルのように愚かになる必要はありません。いったん握ったわなを手放すことができるのです。サタンは仕掛けたわなを魅力的に見せかけ、美しく装いさえします。しかし、その末路は魅力的どころかひどいもので、最後に激しい苦痛が待ち受けています。わたしたちの永遠の行く末が危険にさらされるのです。ですから、サルより賢くあらねばなりません。できればわなを避け、万が一



七十人
マルコス・A・
アイドカティス長老



つかむべきでないわなをつかんでしまったときには、それを手放さなければなりません。

運任せのダンスはいけない

16歳のときのある夜、3人の友達と教会の活動から帰る途中のことでした。全員が祭司定員会のメンバーだったので、わたしたちは一緒に楽しく過ごしていました。わたしの家の前に車を止めて、教会の愉快的活動について話していると、友達の一人が、ある提案を持ちかけました。

近くに、10代の若者に人気のあるクラブがあって、金曜と土曜にダンスが催されていました。彼は「皆でダンスをしに行こうじゃないか」と言うのです。そこで若者に福音について伝える機会を作れるかもしれないと彼は誘いかけました。彼以外の3人、つまりわたしとほか

の2人は、それはあまり良い考えではないと伝えようと思いました。教会の活動と同じ標準だとは思えなかったからです。そのような場所では、人々はたばこやお酒を口にして、慎みのない服装をしているでしょう。音楽は大半が不適切で、騒々しく、ビートも強烈で、聞くに堪えない歌詞が多いでしょう。

彼は良い友人であり、教会に熱心な青年でした。それなのに、クラブに行こうとしつこく言い張りしました。「悪いものに手を出さないかぎり、大丈夫さ。」友人は、そう言うのです。わたしたち3人は何とかして彼を思いとどませようと思いましたが無駄でした。とうとう彼はこう言いました。「それなら、ぼく独りで行くよ。何の害もないって証明してやるよ。君たちは大きな楽しみを逃すことになるんだぜ。」彼はクンプカに自ら手を突っ込むと決めたのです。

金曜日になり、彼はダンスに出かけました。翌日の土曜日、教会主催の

活動にやって来た彼は、どんなに楽しかったかを自慢げに話しました。来週は一緒に行こうと誘われましたが、わたしたちは決して行こうとしませんでした。しかし彼は定期的に通うようになり、やがて土曜の夜もダンスに行くようになりました。その後、彼は夜遅くまで出かけて疲れたと言って日曜日に教会に遅れて来るようになりました。そしてとうとう、教会を度々休むようになりました。

彼はわなを手放そうともしませんでした

そのうち彼は教会に定期的に来るのをやめてしまいました。その結果、伝道には出ませんでした。数年前、わたしは彼と電話で話しました。彼は遠く離れた別の町に住んでいました。わたしが教会について話し始めると、彼はすっかりよそよそしくなり、わたしがかつて知っていた友人とは別人のようでした。

過去を振り返り、同じ車に乗っていたわたしたち4人について考えました。ほかの3人は皆、教会に集い続け、神殿で結婚し、神権指導者として長年、奉仕してきました。しかし、あの大切な友人は離れ去り、教会外で結婚し、現在は教会にまったく出席していません。彼の子供たちは福音の祝福を知りません。今でも彼は悔い改めることができますし、それをわたしは望んでいますが、こうしている今も彼は貴重な時間と機会を失い続けているのです。

車の中で過ごしたあの夜、わたしたち4人は人生を左右する分かれ道にいました。当時わたしは、その決

わなに気づき、 遠ざかる

アイドカイトイス長老は、霊的なわなに気づき、そこから遠ざかるために、幾つか提案をしています。――

「わたしたちが正しく行動するとき、わなから逃れる強さは増します。例えば、聖餐会せいさんに出席し、聖約を新たにすることはとても大切です。若い男性は『神への務めを果たす』に、若い女性は『成長するわたし』に取り組むべきです。セミナーに出席してください。善良で福音に忠実な両親や教会の指導者の言葉に耳を傾け、従ってください。そのようにするなら、皆さんは導きを受けてわなに気づくことができますし、わなから逃れる強さを得られます。

個人で聖文を読むことは、力強い靈感の源です。断食と祈りも同様です。あなた自身の心の声が「クンスカの中にあるバナナが見える。それをつかみ取りたくてたまらない」と言い張るのに気づいたら、助けを求めて祈ってください。さらに助けが必要なときは、断食して祈ってください。天の御父は、必ずあなたを強めてくださいます。

最も有益な防御法の一つは、わなの正体を見破ることができるようになることです。そのために、神の戒めを学ぶ必要があります。神の戒めは単に有益なアドバイスではなく、天の御父からの指示であることを理解しなければなりません。そうすれば、人の意見が正しいかどうかを議論するまでもありません。天の御父が示された道に従うことを選びさえすればよいのです。それは従順という道です。目の前に差し出されたものが、神が示された標準と一致しないときは立ち去るのです。」

意がどんなに重大なものか理解していませんでした。ただ、友人が行きかっていた場所に行くことが適切ではないことだけは分かっていました。友人が、こう言ったことを覚えています。「ぼくたちがそこへ行って良い模範を示すなら、若者を何人か改宗させられるだろう。」しかし彼は惑わされた挙げ句に、彼自身が別の道へ改宗させられてしまったのです。思い返すにつれ、小さく思えることが、数年後に計り知れない影響を及ぼすことが分かります。わたしは正しい道を選ぶことができたことを心からうれしく思います。



皆さんは、これらの標準をよく学んで理解する必要があります。

**これらの標準に従い、決して妥協しないと、
今日、決心してください。**

わたしたちが立つべき場所

教義と聖約第 87 章 8 節で、次のように勧告されています。「あなたがたは聖なる場所に立ち……なさい。」わたしたちは、主がわたしたちに望まれる場所に立つべきです。何であれ自分の標準を危険にさらすようなことはしないと、今日、決心しなければなりません。サタンに欺かれてはなりません。わなに捕らわれないようにしましょう。

聖書で、ダビデについて読んだことがあるでしょう。ダビデは羊飼いの少年でしたが、主御自身のような心を持っていたと記されています（サムエル上 13：14；16：7 参照）。8 人兄弟の末子であるダビデはサムエルによって油を注がれ、イスラエルの王になりました。そして「この日からのち、主の霊は、はげしくダビデの上に臨んだ」のです（サムエル上 16：13）。ダビデは主の名によってゴリアテと戦い、打ち負かしました（サムエル上 17：45 - 51 参照）。追手から逃げていたときでさえ、ダビデは祝福と導きを受け、主が油注がれた者であることが明らかでした。そしてついに偉大なイスラエルの王となりました（サムエル上 19 - 26 章；サムエル下 5：3, 8, 10 参照）。

しかし、ある時ダビデは聖なる場所に立ちませんでした。反対に、ダビデは屋上に立ち、美しい女性が入浴する姿を眺めたのです。その女性はほかの男性の妻だったにもかかわらず、ダビデは彼女に引きつけられ、自分の悪い思いを打ち消そうともしませんでした。二人は姦淫かんいんを犯し、女性が妊娠すると、ダビデは策略を巡らせて彼女の夫を死に追いやりました（サムエル下 11：2 - 17 参照）。誘惑に遭ったとき、ダビデはその誘惑を退けるどころかそれに屈してしまいました。ダビデ



早いうちに修正する

「小」さな誤りを犯し、イエス・キリストの福音からわずかにそれることで、人生が悲しい結果を迎えることがあります。

だからこそ、誤りはいつか自然に修正されるだろうと待ったり期待したりせず、正しい軌道に戻るために欠かせない進路修正を早いうちに行えるよう訓練することがきわめて大切です。」

大管長会第二顧問
ディーター・F・ワークトドルフ管長
『わずかな誤差』『リアホナ』2008年5月号, 58

は残りの生涯を、自分がしたことをずっと後悔して過ごしたのです。

小さな選択, 重大な結果

では、自分が立つべき場所やなすべきことを、どのように知るができるでしょうか。情報源の一つは『若人の強さのために』です。皆さんはこの冊子を丁寧に読む必要があります。この冊子は、適切な服装や音楽とはどのようなものか、どのような言葉遣いをすべきか、どのような友人を持つべきか、そのほか多くのことについて明確に教えています。皆さんは、これらの標準をよく学んで理解

する必要があります。これらの標準に従い、決して妥協しないと、今日、決心してください。誘惑に遭う瞬間まで、決意を引き延ばすことはできません。

スペンサー・W・キンボール大管長(1895 - 1985年)は、こう述べました。「人生において達成しようとしている積極的な目標についても、同じことが言えます。伝道に出る、ふさわしい生活をして神殿で結婚するといったことは、一度決心すればよいのです。そうすれば、こうした目標に伴うその他の決心は、すべて簡単に行うことができます。ところがそうせずに、ことあるごとに再考を重ねるのは実に危険なことです。その度にあいまいな表現を用いるようになれば誤りに陥るかも

しれません。末日聖徒には行うべきことと、その他の行ってはならないことがあります。早い時期に正しい決心をするならば、それだけ皆さんにとって利益になるでしょう。」¹

愛する若い友人の皆さん、サルより賢くあってください。皆さんをそそのかすものをつかんだり、それを手放すのを拒んだりしてはなりません。主が皆さんに望まれる場所に立って、主が望まれることを行ってください。そうすれば、決してクンプカに捕らえられることはないでしょう。■

注
1.「キンボール大管長、若人の人生設計を語る」『聖徒の道』1982年6月号, 47 - 48

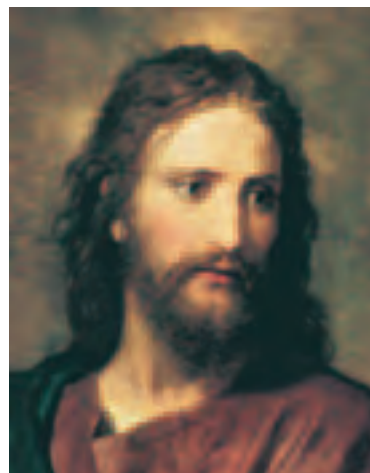


正しい道にとどまりなさい

今の小さな選択が、将来、重大な結果を招きます。
従順、信仰、祈りを通して、正しい方向を選択してください。
(2 ニーファイ 2:27-28 参照)



わたしたちのスペース



わたしの好きな聖句

「**あ**なたがたがわたしの言うことを行うとき、主なるわたしはそれに対して義務を負う。しかし、あなたがたがわたしの言うことを行わないとき、あなた

が何の約束も受けない。」(教義と聖約 82:10)

これは、わたしにとって大切な聖句です。なぜなら、主の道は従うべき正しい道であることを教え

ているからです。また、何かを選択しなければならぬときに思い出す、力強い聖句でもあります。主がわたしに義を選ぶよう望んでおられることを思い起こさせてくれます。

カナダ、オンタリオ州、ダイナ・C、16歳

ストレスなくできた宿題

「**わ**たしは16ページの研究レポートを仕上げなければなりません。いとこたちも同じ宿題を抱えていました。それにもかかわらず、彼らは映画を見に行こうとしていました。わたしもほんとうは行きたかったのですが、翌日、書きかけのレポートを持って学校に行く羽目になっている場面が頭に浮かび、家に残ってレポートを仕上げることにしました。翌日、わたしはレポートを提出しましたが、いとこたちは締め切りまでに宿題を終わらせようと四苦八苦していました。彼らはストレスを感じていましたが、わたしは宿題を先に済ませることを選択してよかったと思いました。

サモア、バレリー・S、18歳

わが主よ、わが神

「**親**友の一人が亡くなったという知らせを受けたのは、わたしが死者のためのバプテスマを終えた直後でした。彼はすばらしい青年でした。

わたしたちはともに、心ゆくまで教会の活動を楽しんだ仲でした。

その知らせを聞いた3日後、彼の葬儀に出席し、ご両親と友人たちに会いました。わたしは同じワードの若い女性と一緒に教会堂の席に着きました。歌と祈りによって葬儀が始まりました。幾人かがすばらしい話をして、歌が数曲演奏されました。

それまでわたしは、永遠の命について強い証^{あかし}を得たことが一度もありませんでした。でも、「わが主よ、わが神」という賛美歌を歌い始めたとき、わたしは泣き出してしまいました。隣に座っていた若い女性が激しく泣きじゃくるわたしを見て、大丈夫かと尋ねてくれました。しかし、そのときわたしが流した涙は苦痛や悲しみの涙ではありませんでした。御霊^{みたま}をととても強く感じたからでした。そのとき以来、わたしは亡くなった友人に再び会えると確信しています。

スイス、ジョナサン・D、18歳



パーティーに行かない理由を
うまく説明できさえすれば。

ディフェンス

フリドリック・ラブン・グドムンソン

「どうしてあなたは一度も、わたしたちと一緒に来ないの？ 仲間になりたくないの？」
クラスの子が、大声で叫びました。
季節は春の終わりで、学校の終業時刻が近づいていました。休憩時間

めを受けるくらいなら、相手チームの選手たちがフリーキックコンテストをしに来る方を歓迎したことでしょう。しかしその日のわたしはあまり幸運に恵まれていませんでした。

彼女は続けます。「それで、どうして一度もパーティーに来ないの？

理解したいと思っているのなら、その理由を説明していただいでしょう。でもそうは思えません。彼らがまじめに理解したいなどありえません。学校で末日聖徒はわたし一人で、教会や教会の標準についてよく知っている人は一人もいませんでした。



に、外のグラウンドでサッカーをしていたときの事です。ゴールキーパーのわたしは、フィールドから打ち込まれるボールを、いつも素早く反応して食い止めていました。しかし、このゲームは思いも寄らないものでした。サイドラインから飛んで来る言葉の攻撃からも身かわし、防御しなければならなかったからです。

わたしは相手チームの猛攻撃の合間、同じクラスの子二人がフィールドの外から投げつける言葉の攻撃にさらされていました。二人の質問攻

ちょっとは楽しもうと思わないの？」

「ちょっと楽しむだって？」わたしは心の中で言いました。クラスメートとのパーティーで、ばかげたゲームをしたり、居心地の悪い思いをさせられたりするなんて、楽しいこととは思えません。家にいる方がずっとましです。

「お互いに知り合おうとしているのよ。あなたは、その場にまったくいないじゃない。」サイドラインから、別の声が攻撃してきました。

「そのとおりさ！」とわたしは言いました。彼女やほかの生徒がまじめに

「クラスに好きな女の子はいないの？」彼女は尋ねました。

「そういうことじゃないよ。居心地が悪いだけさ」と言いました。

「どうして？」彼女は、追求します。そのとき味方がボールを奪われ、皆が、わたしに向かって走って来始めました。

「どうして居心地が悪いのよ？」また彼女の追求です。

ボールを目で追っている間、すべてがスローモーションに見えました。聞

こえてくるのは、頭の中では「なぜ」「なぜ」と問う彼女の声だけがこだましていました。一瞬、ディフェンスががら空きになり、



ボールが猛烈な勢いで向かって来るだろうと予測しました。わたしは構えていました。相手が蹴ったボールは、わたしの両手に勢いよくぶつかって跳ね返されました。「よし！ほかの攻撃もうまく跳ね返してやるぞ。」そう思って、わたしはにっこりしました。ボールをつかんで、フィールドのチームメイトに投げ返してから、もう一方の敵に顔を向けました。

「それで？」彼女が言います。

ゲームの興奮で、わたしの心臓はまだ波打っていました。「ぼくが君たち

のパーティーに行かないのは、……」言いかけたものの、そこで言葉を切り、少し考えました。

「行かないのは？」彼女は繰り返しました。しきりに知れたそうです。

フィールドに目を転じると、相手チームがぐんぐん近づいていました。



心臓の鼓動がさらに速まります。言いかけたことは最後まで言うべきです。ふと、次の言葉が口を突いて出て来ました。「特別な人のために自分を守っているからさ！」

「なんですって！」彼女は叫びました。

相手チームが迫って来たので、再び試合に集中しました。音を立てて飛んで来たボールは、わたしの守りをすり抜けて行きました。相手チームが歓声を上げる中、二人の女子は大

声で笑っていました。

彼女は、にやにやして言いました。「だれかのために自分を守るですって。その子は何ていう名前？」

わたしは、まごつきました。特別に思っている人などいなかったのですが、それでもいつか、将来、妻になる



人と出会うはずです。わたしは、その人を神殿に連れて行くためにふさわしくなければなりません。だから、彼女たちのパーティーに行かないのです。

その後、家に向かって歩いている間、わたしの両手はまだひりひりと痛み、心臓はずっとときどきしていました。それでも、わたしの顔には笑みが浮かんでいました。その日、わたしはフィールドで恥ずかしい思いをしたかもしれませんが、でも、わたしは勝利をかみしめながらその場を立ち去ったのです。■

いじめっ子の親友になる

彼女に立ち向かわねばなりません。
でも、どうやって？

ダグラス・M・ブラウン

12歳といえば、人生は困難なことだらけです。子供でもなくティーンエージャーでもなく、自分が何者かを真剣に知ろうと苦悩する時期なのです。わたしは、そのような苦悩のただ中にいたとき、両親から、丘の向こうの小さな町へ引っ越す予定だと聞かされました。ほんの数キロ先へ移るだけでしたが、わたしにとっては地の果てに行くようなものでした。

わたしは、郊外にある人口3万ほどの町で育ちました。学校へは歩いて通っていましたし、家から大通りを一つ越えれば運動場や青少年センターがありました。それに毎週土曜日には映画に出かけていました。

ところが新しい家では、そういうわけにはいきません。そこは6,000人ほどの田舎町で、代わり映えのしない地域でした。学校から1マイル半(2.4キロ)離れていたのも、バスに乗らなければなりません。遊び場といえば近くの森や丘ぐらいです。土曜日の昼に、たまに催されるマチネー(音楽会や演劇)が唯一の楽しみとなりそうです。

引っ越しそのものは、それほどいやではありませんでした。わたしは知らない場所をあちこち探検するのが大好きだったからです。でも、学校になじむのには苦労しました。ほかの生徒は皆、一緒に成長してきた仲間、わたしはよそ者でした。もっと悪いことに、わたしは自分の感情を隠そうとしないので、すぐにいじめっ子たちの標的になってしまったのです。

わたしが立ち向かわなければなら

ない最強のいじめっ子はトレーシーでした。トレーシーが女の子でなければ、それほど深刻な悩みにはならなかったでしょう。

以前、男の子のいじめっ子に立ち向かったことがありました。皆さんもいじめっ子に直面したり、彼らから逃れる方法を学んだりしたことがあるでしょう。しかし、トレーシーは学校の廊下や食堂、教室など、どこにでもいるように思えました。そのうえ、侮辱的な言葉を浴びせて人をひどく惨めな気持ちにさせるコツを心得ていました。どこかでトレーシーの姿を見かけると、わたしはびくびくしました。

トレーシーを避けることは不可能のようですから、彼女と向き合うしかありませんでした。でも、どうすればいいか分かりません。そんなとき教会で聞いたある話がすべてを変えました。だれが話したかは忘れましたが、話の内容は覚えていました。気難しい人とうまく付き合うことについての話です。話者はこう言いました。「その人を撃退できないなら、死ぬまで愛するように努力することです。」聴衆からは笑い声が上がりましたが、わたしはその話を何度も思い返しました。そして、トレーシーにどう立ち向かうかをついに決めました。「親切にして心を和らげる」ことにしたのです。



「しかし、わたしはあなたがたに言う。敵を愛し、迫害する者のために祈れ。」
(マタイ5:44)

次の日から、わたしはトレーシーを探し始めました。姿を見かけたときには「トレーシー、すてきだね」と声をかけました。トレーシーはぎくりとしたようでしたが、廊下ですれ違うとき、口ごもりながら「ありがとう」と言いました。その後もわたしはトレーシーを見かける度、彼女が何か言おうとする前に褒め言葉をかけました。トレーシーからの侮辱的な言葉はなくなり、わたしの学校生活は少し穏やかになりました。

数か月後、学校の年度末が近づいていました。年度末の催しの一つに、授業時間に体育館で行われるダンスがありました。わたしは会場に行ったものの、だれにもダンスを申し込む気になりませんでした。正直に言うと、わたしは女の子にダンスを申し込んだことが一度もなかったのです。ところがそのとき、一人の女の子が近づいて来て、わたしにダンスを申し込んだのです。

それがトレーシーだと分かって、わたしは動揺を隠せませんでした。「いいよ」とわたしは言い、二人でフロアへ進み出ました。音楽が終わったとき、「ありがとう」とわたしが言うと、トレーシーは向こうへ行きました。

その後、再びトレーシーの姿を見かけることはありませんでした。その年の夏、トレーシーは引っ越して行ったのです。トレーシーがわたしよりも苦労せずに新しい学校に溶け込めるよう願っています。でも、あのダンスの日、わたしはあの計画がうまくいったことが分かりました。敵が友人に変わったのです。■



どうすればもっと良い友達になれるでしょうか

あなたはもっと良い友達になりたいですか。あなたが友情についてどのくらい分かっているかを見るために、以下の質問が正しいか誤りが答えてください。

良い友達になるためには次のようにします。

- ほかの人が最高の自分になれるように助ける。
 正 誤
 - 楽しいときだけ友達でいて、いやなことがあったらつきあうのをやめる。
 正 誤
 - 自分が大切にしている標準や信念、あかしを分かち合う。
 正 誤
- 良い友達を得るためには次のようにします。
- ほかの人を尊重し、親切にする。
 正 誤
 - だれかが自分のところに来て話しかけてくれるのをいつも待っている。
 正 誤
 - 親しい友達や知り合いとばかりつきあう。
 正 誤
 - 静かな人やはずかしがり屋の人を見つけて、友達になる。
 正 誤
 - ほかの人の考えに合わせるために、自分の標準を下げる。
 正 誤
 - ほかの人に關心を示す。
 正 誤



ほんとうの友達

「わ」たしたちはどのような友人でしょうか。わたしたちと一緒にいると、周りの人は知恵の言葉や純潔の律法など

の福音の原則が守りやすくなるでしょうか。また、わたしたちの友人たちはわたしたちが彼らにしてほしいと望むことと、主が彼らにさせようと望まれることの間に挟まれて困るようなことには決してならないことを知っているでしょうか。」

十二使徒定員会 ロバート・D・ヘイルズ長老
 「アロン神権——名譽の帰還」
 『聖徒の道』1990年7月号, 47 参照

おまけ——友情について聖典に記されていることを見てください。

ヤレドとその兄弟はどのようにしてほかの人の良い友達になろうとしたでしょうか。エテル書第1章36節と37節を参照して答えを見つけてみましょう。

「友は愛する。」
 箴言第17章17節を参照して、空欄を埋めてください。

ジョセフ・スミスは友達はどうしたでしょうか。教義と聖約第121章9節を見て答えてください。



正解——1. 正; 2. 誤; 3. 正; 4. 正; 5. 誤; 6. 誤; 7. 正; 8. 誤; 9. 正。



七十人

セシル・O・
サミュエルソン・
ジュニア長老



わ たしがバプテスマと確認
の儀式を受けた直後に、
祖母はわたしに次のよう
に言いました。「あなたは聖霊の賜
物を頂いたのよ。だから預言者に対
するあかしを持つことが大切ね。」
それから間もなくしてわたしは、総大
会に生まれて初めて行きました。
1949年の10月の総大会でした。

それはまさに冒険でした。祖母
の家にとまったわたしは、土曜日の朝
とても早く起きて、バスに乗り、祖母
と一緒にソルトレーク・シティーの中
心に行ったのを今でも覚えています。
テンプルスクウェアまで歩いて行って
列に並び、かなり長い間待ちました。
ようやくタバナクルに入ることができ
たわたしたちは、後ろのすみの席に
すわりました。

総大会が始まる直前のことでした。
一瞬辺りが静まり、全員が立ち上がり
ました。そして、ジョージ・アルバート・

預言者 に対するあかし

「主なるわたしが語ったことは、
わたしが語ったのであって、
……わたし自身の声によろうと、
わたしのしもべたちの声によろうと、
それは同じである。」
(教義と聖約 1:38)

スミス大管長(1870 - 1951年)が
入って来たのです。わたしは自分
の目でスミス大管長と二人の顧
問を見ることができました。預言
者を初めて見たときの気持ちは今
でも忘れることができません。と
ても特別な何かを感じたのです。
かれが主の預言者であることをわ
たしははっきりと知ることができ
ました。

それはとても貴重な経験でし
た。今でも教会の大管長を見
るたびに同じ気持ちを感じます。
わたしは中央幹部として、3代の
大管長のもとで働いてきました。

大管長が総大会の会場に入っ
て来るたびに、今でも「あの方は
預言者だ」というあかしを新た
にすることができます。

大管長が主の預言者である
というあかしを持つのに若すぎる
ということはありません。若いと
きにそのあかしを持てば、そのあ
かしは生涯にわたってみなさん
を支えてくれることでしょう。ま
た、主が預言者をお立てになっ
たこと、わたしたちが預言者の
教えに注意深く耳をかたむけり
なら祝福されるということが理
解できることでしょう。■

敬虔^{けいけん}についての教え^{おし}



わたしが子^こ供^{ども}のころ、
世界^{せかい}は経^{けい}済^{さい}的にと^とても混^{こん}乱^{らん}し^していま^{いま}した。子^こ供^{ども}た^たちは、くつがな^なかつた^たので、

ゴムでできたはき物^{もの}をはいていま^{いま}した。そして、食^たべる物^{もの}がな^なかつた^たので、い^いつもお^おな^なかをす^すか^かせていま^{いま}した。と^とても大^{だい}変^{へん}な時^じ代^{だい}で^でした。

どんよりとした空^{くう}気^きの中^{なか}で、た^たった一^{ひと}つ^つの希^き望^{ぼう}の光^{ひかり}は、初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}で^でした。10才^{さい}の^とき、わ^わたしはす^すば^らしい先^{せん}生^{せい}に^にめ^めぐ^ぐま^まれ^れま^ました。今^{いま}ふ^ふり返^{かえ}っ^ってみ^みる^ると、そ^その年^{とし}は初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}の中^{なか}でい^いち^ちば^ばん^んす^すば^らしい1年^{ねん}で^でした。それ^{それ}は、な^なん^んと^と言^いっ^っても一^{ひと}人^{にん}のす^すば^らしい先^{せん}生^{せい}のお^おか^かげ^げで^です。ク^くラ^らスの子^こ供^{ども}た^たちは、

特^{とく}に物^{もの}分^わかり^りが良^よかつた^たわ^わけ^けでも、め^めず^ずら^らしく行^{ぎやう}儀^ぎが良^よかつた^たわ^わけ^けでもあ^あり^りま^ませ^せん。む^むしろそ^その逆^{ぎやく}で^でした。

男^{おとこ}の子^こた^たちの笑^{わら}い声^{こゑ}や女^{おんな}の子^こた^たちのお^おし^しゃ^やべ^べり^りに、初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}の指^{しよ}導^{どう}者^{しゃ}た^たちはと^とても頭^{あたま}をな^なや^やま^ませ^せて^てい^いた^たこ^こで^でし^しょう。

ある日^ひ、礼^{れい}拜^{はい}堂^{どう}を出^でて教^{きやう}室^{しつ}に向^{むか}か^かお^おう^うと^とし^して^てい^いた^たこ^こき、初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}の会^{かい}長^{ちやう}が一^{ひと}人^{にん}残^{のこ}っ^って^てい^いる^るの^のに^に気^きづ^づき^きま^まし^した。立^たち^ち止^どま^まっ^って^て様^{よう}子^すを^を見^みて^てい^いる^ると、か^かの^のじ^じよ^よは前^{ぜん}列^{れつ}のい^いす^すに^に独^{ひと}り^りぼ^ぼち^ちで^です^すわ^わつ^つた^たま^まハ^ハン^ンカ^カチ^チを^を取^とり^り出^だす^すと、す^すず^ずり^り泣^なき^き始^{はじ}め^めた^たの^ので^です。わ^わたしは近^{ちか}づ^づい^いて^て行^いっ^って、こ^こう^う言^いいま^ました。

「ジョーゲルし^しま^まい、泣^なか^かな^ない^いで。」

「悲^{かな}しく^くて」
と^とし^しま^まい^いが^が言^いいま^まし^した。



あなたも
敬虔^{けいけん}になれます

モンソン大^{だい}管^{かん}長^{ちやう}はその^{その}こ^ころ^ろま^まだ^だ小^{ちい}さ^{さい}な男^{おとこ}の子^こで^でし^した^たが、初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}の^のみ^みん^んが^がも^もつ^つと^と敬^{けい}虔^{けん}にな^なれる^るよ^よう^うに^に協^{きやう}力^{りき}す^する^るこ^こと^とが^がで^でき^きま^まし^した。今^{いま}つ^つど^どっ^って^てい^いる^る初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}で^であ^あなた^たが^がで^でき^きる^るこ^こと^とを^を3つ^{さん}考^{こう}え^えて^てく^くだ^ださ^さい。下^{した}に^にそ^それ^れを^を書^かい^いて、実^{じつ}際^{さい}に^にた^ため^めして^てく^くだ^ださ^さい。ど^どんな^{んな}変^{へん}化^かが^がお^おこ^こる^るで^でし^しょう^うか。

- 1.
- 2.
- 3.

「どうしたんですか」とわたしはた^たず^ずね^ねま^まし^した。

「トレイルビルダー*の^のク^くラ^らス^すを^をう^うま^まく^くま^まと^とめ^める^るこ^こと^とが^がで^でき^きな^ない^いの^の。ト^トミ^ミー、わ^わたし^しを^をた^たす^すけ^けて^てく^くれ^れな^ない^い？」と^とし^しま^まい^いが^が言^いいま^まし^した。

も^もち^ちろ^ろん^んわ^わたし^しは「はい」と^と答^{こた}え^えま^まし^した。

「まあ、トミ^{トミ}ー、あ^あなた^たが^がそ^そう^うし^して^てく^くれ^れた^たら、と^とて^ても^も助^{たす}かる^るわ」と^とし^しま^まい^いが^が言^いいま^まし^した。

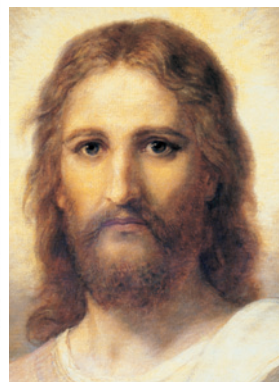
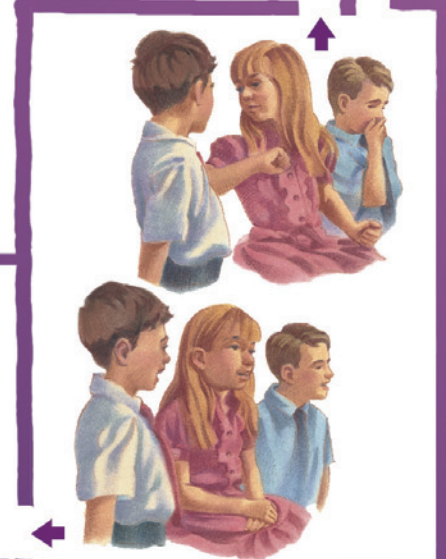
その^{その}と^とき^きわ^わたし^しは^し知^しり^りま^ませ^せん^んで^でし^した^たが、し^しま^まい^いの^のな^なみ^みだ^だの^の原^{げん}因^{いん}の^の一^{ひと}つ^つは^はわ^わた^たし^しだ^だつ^つた^たの^ので^です。し^しま^まい^いは、初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}を^を敬^{けい}虔^{けん}な^なもの^のに^にす^する^るた^ため^め、わ^わたし^しの^の心^{こころ}か^から^らの^の協^{きやう}力^{りき}を^を得^える^るこ^こと^とが^がで^でき^きま^まし^した^たの^ので^です。結^{けつ}果^かと^として、わ^わたし^した^たち^ちは^は敬^{けい}虔^{けん}にな^なり^りま^まし^した。■

*モンソン大^{だい}管^{かん}長^{ちやう}が子^こ供^{ども}の^のこ^ころ^ろ、初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}の^の9才^{さい}か^から^ら11才^{さい}の^の男^{おとこ}の子^こた^たち^ちは^はトレ^とイ^いル^るビ^びル^るダ^だー、女^{おんな}の子^こた^たち^ちは^はホ^とム^とビル^るダ^だーと^と呼^よば^ばれ^れて^てい^いま^まし^した。

「初^{しよ}等^{とう}協^{きやう}会^{かい}に^に集^{つど}い^いた^た日^ひ々^び」『エン^{えん}サ^さイ^{いん}』1994年^{ねん}4月^{がつ}号^{ごう}、65-68

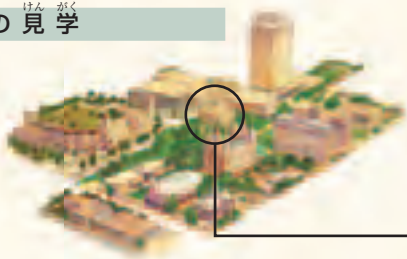
敬虔の道

敬虔の模範に従って迷路をたどり、イエス様の絵まで進んでください。シェリーが敬虔にしている絵の矢印に従って進み、そうでない絵の矢印には従わないようにしましょう。



絵：マリア・ローレン・マリーニョ、エリクスタの絵「ハンス・リッヒ、ホムズン画。©ハルビン・コロムビア社の同意により掲載

今月はわたしたちと一緒に、
テンブルスクウェアの
おもな場所を見て回しましょう。



中央初等協会 会長にお会いしました

アンナ・カルプ

エマ・Kは、中央初等協会会長のチェリル・C・ラントしまいを訪問するために、ユタ州のミッドベールからやって来ました。エマとラントしまいは、扶助協会ビルの中を見学しながら、初等協会の目的について話しました。扶助協会ビルには、初等協会や、若い女性、扶助協会の中央会長会の執務室があります。そこには、

それぞれの組織の目的や歴史をしょうかいする美しい展示物が置かれています。「教会の子供たちがしていることで、よいと思われることは何ですか」とエマがたずねました。

「最もすばらしいことの一つは、聖文から学んでいることです。毎週日曜日に子供たちは初等協会に聖典を持って来ます。そして、聖典を開いて、聖文を読み、主がどんなことを望んでおられるかを、直接主の言

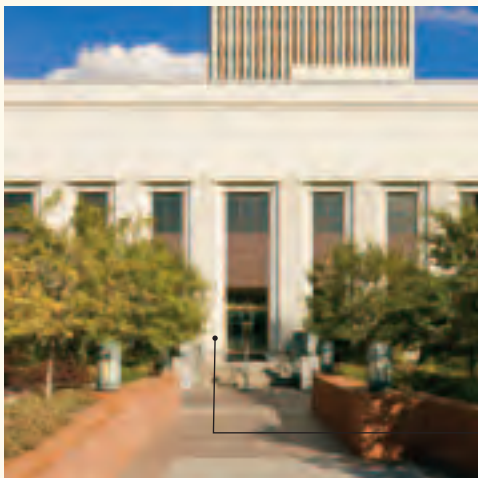
葉を通して学ぶことができるのですから」とラントしまいが答えました。

「初等協会の子供たちにもっとたくさんできるようになってほしいと思うことは何ですか」とエマが聞きました。

するとラントしまいはこう答えました。「兄弟やしまい、両親、友達、そして世界中の人々に対して、もっと親切にする必要があると思います。」

ラントしまいはエマに、子供たちと一緒にいらっしゃるイエス様の絵を見せながらこのようにたずねました。「わたしは毎日ここに来るたびにこの絵を見るのが大好きなのです。どうしてかわかりますか。」

「たぶんその絵を見ると、イエス様が子供たちを愛しておられることが分かるからだだと思います」とエマが答えました。



ラントしまいはエマに4枚の絵を見せました。そこには、十字架におかかりになった後、救い主がニーファイ人の子供たちを祝福し、子供たちのためにいのられる様子がえがかれていました。天から天使が降りて来て子供たちを取り囲んでいます。「子供たちはイエス・キリスト様のことを学ぶとき、イエス様に近づき平安を得るにはどうすればよいか分かるようになるのです」とラントしまいが言いました。



写真：ウエルブ・C・アンダーセン、持たされたものを除く。*扶助協会ビルの外観の写真：ジョン・ルック
バンドロの写真：クレク・タイムズ。中央初等協会会長の写真：©RDS/Photo.com。敷地内の構図と壁の絵：テイリソン・マシュー
「初等協会の最初の集会」/リン・ファアセット、アンド・ゴードン画。©Shutterstock





「そのとおりよ。初等協会
でわたしたちが子供たちに
いちばん教えたいことは、天の
お父様とイエス・キリスト様が
子供たちを愛しておられると
いうことなのです。この絵に
えがかれている子供たちは、
いろいろな所から集まって来
ていて、世界中にいる子供た
ちを象徴しています。天の
お父様とイエス・キリスト様
は、どこに住んでいるかに関
係なくわたしたちすべてを愛
しておられます。わたしたちは
みな天のお父様の子供なの
ですから」とラントしまいが言
いました。■



ラントしまいが初等協会に通っていたころ、
ここにしょうかいされているバンドロというものを首にかけていました。
そして目標を達成するたびに、
ごほうびとしてそのバンドロにバッジをつけてもらったのです。
現在子供たちは、「神への信仰」プログラムを行っています。



ラントしまいはエマに、
1878年に初めて初等協会が組織されたときには
200人くらいの子供たちしかいなかったのが、
今では世界中で100万人以上の子供たちが
つどっていると話してくれました。



「世界中の子供たちに囲まれた
イエス様の絵(デル・パーソン画)が
ラントしまいの執務室にかざられています。
ラントしまいと二人の顧問、マーガレット・S・リファースしまいと
ビッキー・F・松森姉妹はこの絵を見るのが好きです。

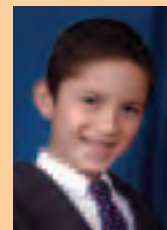
わたしたちのページ



エイ・M, 11才



フィリピン,
カイル・V, 6才



ぼくのかぞくは、ぼくが生まれる前から教会に通っていたので、ぼくはずっと教会に行っています。ぼくは、しょとぎょうかいが、大すぎです。先生たちから、いろいろ教えてもらえるし、学んだことを友だちと分かち合うことができるからです。モルモン書の中で、すきな話の一つは、アンモンがラモーナイ王に、ふくいんをのべ伝えるところです。この話は、これからもいつも心の中にあって、わすれないと思います。

せんきょうしになったら、アンモンのように、ゆうかんで、けんそんな、せんきょうしになりたいです。せいぶんを、まなで、アンモンや、ぼくのりょうしんに、バプテスマをしてくれた、せんきょうしのように、強いあかしをもちたいです。ぼくは、ふくいんに、かんしゃしています。そして、天のお父さまと、イエス・キリストから、あいされていることを、人人が、分かるように、人人に、ふくいんをつたえたいです。

コスタリカ, ケビン・S, 8才



コスタリカ、
グスタボ・S、11才



マレーシアにすんでいる4さいのユザブロはひとのまねをしてわらわせるのが好きです。ユザブロはいろいろなしゅるいのはこをあつめています。ユザブロはともだちにあいをしめすことが好きです。

9才になるセリン・Aはデンマークにすんでいて、二人の弟がいます。かっている2ひきのうさぎが大好きでいとこといっしょにすごすことも楽しみにしています。セリンはお母さんとクッキーをやいたり、せいかたいで歌ったりするのが好きです。



「わたしたちのページ」に絵やしゃしん、けいけんだんやあかし、手紙をおくりたい人は、けんめいのところにOur Page(わたしたちのページ)と書いて、電子メールでおくってください。おくり先はliahona@ldschurch.orgです。手紙のばあいは、下のあて先におくってください。

Liahona, Our Page
50 E. North Temple St., Rm. 2420
Salt Lake City, UT 84150-0024,
USA

応募の際には、必ず子供の姓名と年齢、それに父親または母親の名前、ワードまたは支部とステークまたは地方部を明記し、子供の写真や提出物を使用する許可文(電子メールで可)を添えてください。掲載される際、紙面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために、編集されることがあります。



リンゼーに あたえられた しんけんの しゅくふく

「しゅは 言う。

『この しんけんを うける すべてのものは、
わたしを うけいれるのである。』(教義と聖約 84:35)

ミルナ・ホイト

じつわをもとに書かれました。

びょうしつをぐるっと見
回しながらリンゼーは
どきどきしていました。も
うすぐだれかが来て、自分が
しゅじゅつしつに はこばれて行く
ことが分かっていたからです。
お父さんと お母さんは ベッド
の近くに立っていました。

2, 3日前にリンゼーのかぞ
くはとくべつなかていの夕べ
をひらきました。そこでお母さん
はしんけんのしゅくふくにつ
いてレッスンをしてくれました。
そのときかぞくが一人ずつ、し
んけんの力によってしゅくふく
をうけたけいけんを話しま
した。みんなのあかしを聞き
ながら、リンゼーはおだやかで
しあわせな気持ちになりました。
おだやかな気持ちになるのは、
せいれいがリンゼーにあなた
が今聞いていることはほん
とうのことですよとつたえてくだ
さっているのだと、お母さんがせ
つめいしてくれました。

レッスンのさいごに、メルキゼデ
クしんけんをもっているおにい

さんが、せいべつされたあぶらを
リンゼーの頭にそそいで、おい
のりしました。その後お父さんが
すばらしいしゅくふくをさずけて
くれました。おいのりの中でお父
さんは天のお父さまがリン
ゼーのことをごぞんじであい
しておられると言いました。おい
しゃさんがしゅじゅつをして
いる間しゅくふくされて、しゅじゅつ
がせいこうするようにとおいのり
してくれました。そしてリンゼー
のおそれがきえてとくべつに
おだやかでやすらかな気持ちに
なるとやくそくしてくれたのです。

びょうしつでまっている間、リン
ゼーはゆうきを出そうと思
いましたが、目じりをつたってな
みだがゆっくりとながれました。
いむふくをきた二人の男の
人が来て、しゅじゅつの時
間ですと言いました。二人は親
切でリンゼーを元気づけよう
としてくれましたが、おそろしさ
はきえませんでした。

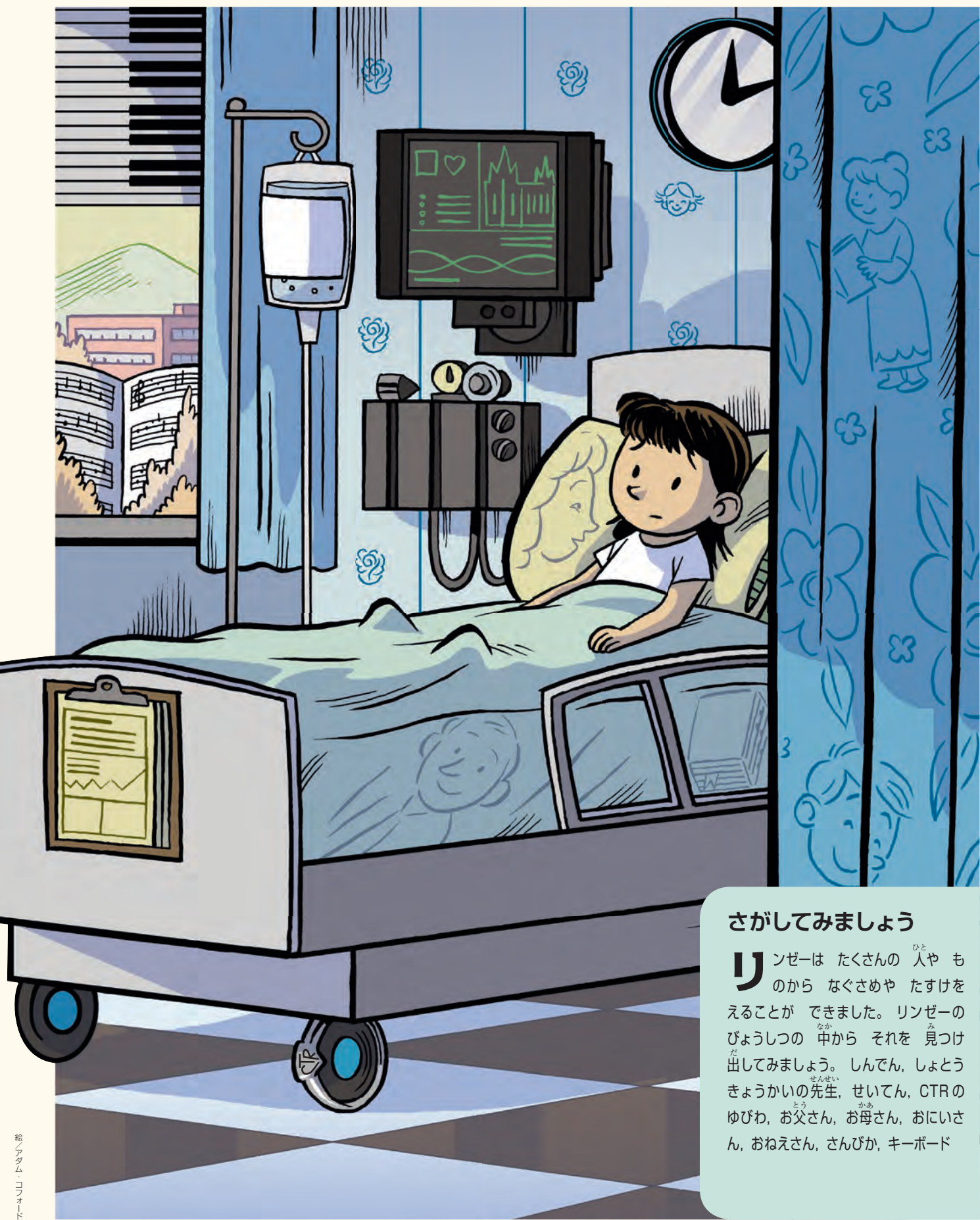
リンゼーはベッドによこた
わったままお父さんとお母さ

んをだきしめました。しゅじゅ
つしつまでリンゼーをあんぜ
んにはこんで行けるように一人
の男の人がベッドのさくを
引き上げてくれました。そのよう
すを見ようと体のむきをか
えたリンゼーは、男の人の
ゆびに見なれたぎんのゆ
びわがあることに気づきまし
た。ゆびわにCTRの文字
を見つけたリンゼーの心
はあたたかくやすらかな
もちでいっぱいになりました。
リンゼーはもうこわく
なくなり、にっこりとほほえ
みました。すべてがうまくいくと
分かったからです。■



「いしのしゅく
ふくはさまざま
な形でもたらされ
ます。……それぞれの
ひつように合わせて
もたらされるのです。」

十二使徒定員会 ダリン・H・オークス 長老
「主は重荷を負っている人を癒される」
『リアホナ』2006年11月号, 7



さがしてみましよう

リンゼーは たくさんの ^{ひと}人や ものから ^{なか}なぐさめや ^みたすけを えることが できました。リンゼーの ^だびょうじつの中 ^{なか}から それを 見つけ 出して ^だしてみましよう。しんでん、しょとう きょうかいの ^{せんせい}先生、^{せいてん}、CTRの ゆびわ、お父さん、お母さん、おにいさん、おねえさん、さんびか、キーボード

かみは よげんしゃを通して 語られます。

サンドラ・タナー、クリスティーナ・フランコ

天のお父さまがここにいらっしゃるとしたら、わたしたちに語られることがらをどのようにして知ることができるのでしょうか。かみさまはむかしと同じように、今もよげんしゃを通してわたしたちに語られます。よげんしゃであるトーマス・S・モンソンだいかんちょうは、天のお父さまがみなさんに知ってほしいことや行ってほしいこと、またどのような人になってほしいとおもっていらっしゃるかを、みなさんに教えてくれます。よげんしゃのことに耳をかたむけ、その教えにしたがうときにみなさんはしゆくふくをうけます。モンソンだいかんちょうの教えにしたがうことによって、わたしたちはもっとイエス・キリストのような人になることができるのです。

これからモンソンだいかんちょうの話をいくつかいしましょう。つぎのモンソンだいかんちょうのことは**天のお父さまがみなさんをあいしておられることが分かります**。「はっきりとおつたえします。天のおん父は、こんにちこのせかいでわたしたちがちよくめんしているこんなんをよくごぞんじです。おん父は、わたしたち一人一人をあいし、おん父のいましめをまもろうとどりよくしいのりを通しておん父をもとめるときにわたしたちをしゆくふくしてくださいませ。」¹

つぎのモンソンだいかんちょうのことは、**イエス・キリストがわたしたちのすくいぬしであられることが分かります**。「かみはたしかに生きておられることを〔せんげんします〕。イエスはおん子であり、……あがないぬしで〔あられます。〕……しゆは……わたしたちをあいしておられます。しゆは……わたしたちのためにいのちをささげられました。」²

どのようにかぞくをたすければよいか分かります。モンソンだいかんちょうはこのように言っています。「自分のかぞくにも思いやりとあいをしめしましょう。」³

また**みなさんがすんでいる社会の中でどのようなやくわりをはたせばよいかを知ることができます**。モンソンだいかんちょうのことは見てみましょう。「それぞれの国で、わたしたちがよきしみんとなり、それぞれの町で、よきりんじんとなれますように。教会いんとどうように、ほかのしんこうをもつ人人ともよい友人になりましょう。」⁴

2010年3月せいぶん日記

新約聖書、ルカ1:70をよみましょう。

このせいくをりかいしそれがしんじつであることが分かるように天のお父さまにいのりましょう。トーマス・S・モンソンだいかんちょうがげんしゃのよげんしゃであると分かるようにいのりましょう。

このせいくをあんぎしましょう。
下のかつどうの一つか、自分で考えたかつどうをいしましょう。

- 69ページにあるかつどうをしましょう。まず点線のところを切ります。つぎにせいくの書かれた紙を切りぬき、それぞれ当てはまるよげんしゃの絵の下にはさみこみます。せいぶんのなかからよげんしゃの名前をさがし出して当てはまるところにその名前を書きつけてください。

- 69ページの絵を見ながらそれぞれのよげんしゃの教えについてかぞくと話し合いましょう。

- 下にしょうかいされているよげんしゃのことはほかのよげんしゃのことは読んでください。

「こまっている人をさがし出して……その人のために何かをしてください。」⁵——トーマス・S・モンソンだいかんちょう

「まいあさまいばんひざまずいていのることをわすれないでください。」⁶——ゴードン・B・ヒンクレーだいかんちょう(1910-2008年)

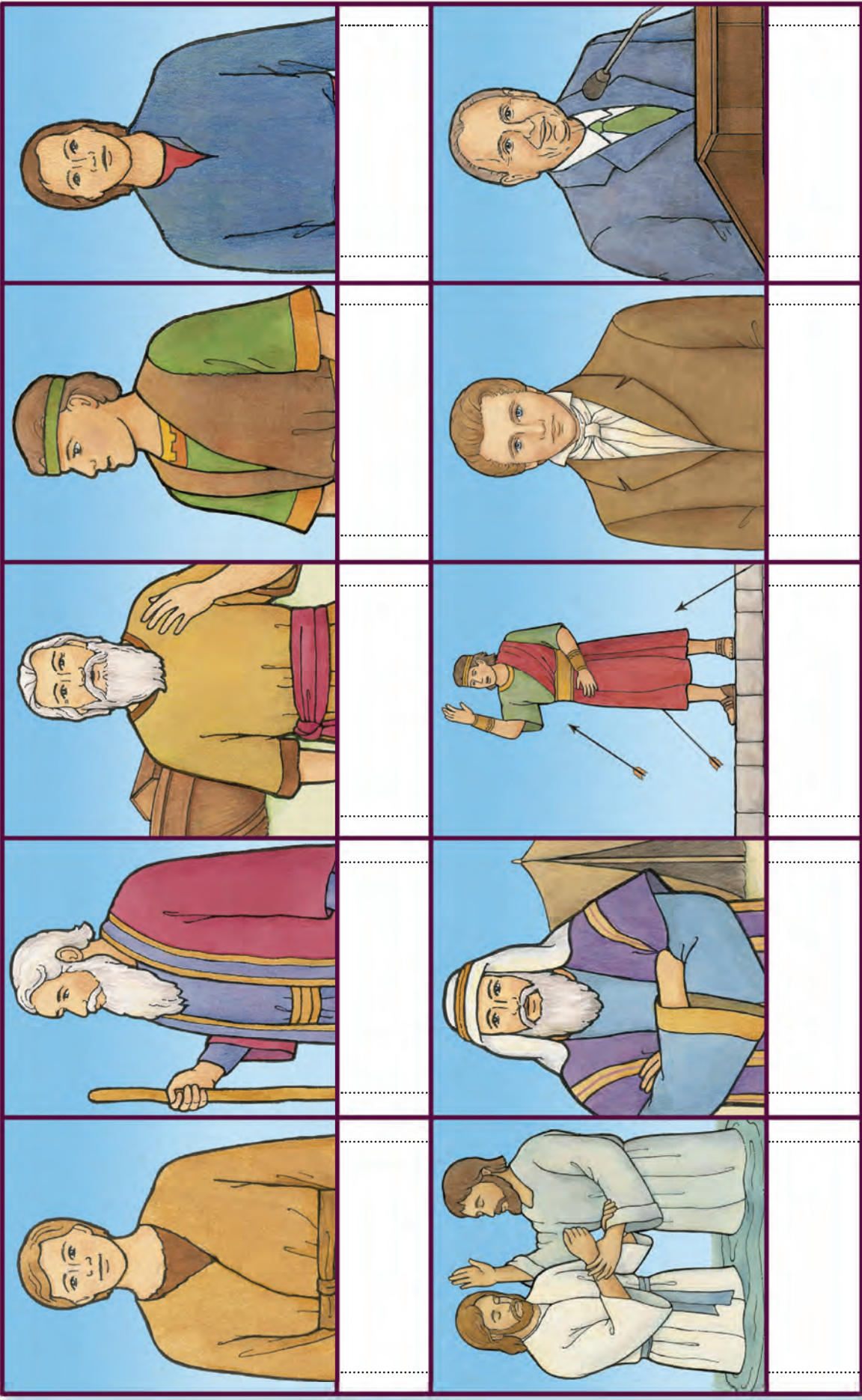
「みなさんがいのりの気もちでモルモン書をよみちゆういぶかくけんきゆうして、それがかみから来たものであるというあかしをえることができますように。」⁷——スペンサー・W・キンボール大管長(1895-1985年)

自分でえらんだかつどうをすることによってルカ1:70をもっとよくりかいできましたか。

自分がしたかつどうについて、日記に文か絵をかきましょう。■

注

- トーマス・S・モンソン「また会う日まで」『リアホナ』2008年11月号、106
- トーマス・S・モンソン「過去を振り返り、前進する」『リアホナ』2008年5月号、90
- トーマス・S・モンソン「リアホナ」2008年5月号、90
- トーマス・S・モンソン「リアホナ」2008年11月号、106
- トーマス・S・モンソン、ゲリーアバントによる記事「預言者の誕生日——81歳の道しるべ」『チャーチ・ニューズ』2008年8月23日付、4
- ゴードン・B・ヒンクレー「いのりをわすれずに」『フレンド』〔英語〕2006年4月号、11
- スペンサー・W・キンボール「聖典を調べなさい」『聖徒の道』1976年9月号、447



モーセ 1:34	出エジプト 3:2-4	創世 7:1	ダニエル 6:22-23	1 ニーファイ 2:1-3
マタイ 3:1-2	モーサヤ 18:7	ヒラマン 16:2-3	教義と聖約 1:17	教義と聖約 1:38

ミゲルの あたらしい しょうきょうかい

「そこで あなたがたは、もはや いこくじんでも やどりびとでもなく、せいとたちと
おなじ こくせきの ものであり、かみの かぞくなのである。」(エペソ2:19)

ララ・P・ダフィン

じつわを もとに かかれました。

1. あたらしい まちに ひっこしてきてから はじめての
にちようび、ミゲルは おかあさんと きょうかいへ いきました。
ミゲルと おかあさんは あたらしい しょうきょうかい
の クラスの こどもたちに
あうのです。



2. きょうしつ の ドア の ところ で ミゲル は おかあ
さん の て を ぎゅっ と に ぎ っ て こ う い い ま し た 。
「おかあさん、あのひとは せんせいじゃないよ。ドミン
ゲスしまいは どこにいるの。」



3. す る と おかあさん は ひ ぎ ま ず い て ミゲル に
い い ま し た 。 「 わ た し た ち は 、 ま え と は ち が う ま ち に
す ん で い る の よ 。 だ か ら こ れ か ら あ た ら し い し ょ
う き ょ う かい の せんせい と お と も だ ち に あ う の 。



4. 「あたらしい せんせいなんか いない。まへの おうちに かえって まへの せんせいと いっしょに いたい」と ミゲルが いいました。



5. すると おかあさんは こういいました。「あたらしいところにくるのは たいへんよね。でも まえと おなじ ことも あるのよ。しょうきょうかいでは、うたを うたったり、おいのりしたり、おはなしを きいたりするのよ。」



6. 「そうなの。ほかに おなじこと あるかな?」と ミゲルが たずねました。

「あたらしい せんせいも ドミンゲスしまいと おなじように イエさまについて おしえてくださるわ。」



7. それを きいた ミゲルは おかあさんの てを はなして、はじめて きた しょうきょうかいの へやに はいって いすに すわりました。

8. それから しばらくして……。

「おかあさん、おかあさんの いうとおりだった。うたを うたって、おいのりして、おはなしを きいたよ。ほくの あたらしい しょうきょうかいの せんせいが イエさまは ぼくのこと あいしてくださっているって いった。みんな おなじだ。」



おなじものを みつけましょう

きょうかい きかんし
チャド・E・ファレス

ゲルは あたらしい しょうきょうかいの へやに ついたところです。したにある いままでの しょうきょうかいの へやと うえの あたらしい しょうきょうかいの へやを みくらべて おなじものに まるをつけましょう。



わたしたちは うたがいません

きょうかい きかんし

アダム・C・オルソン

わ かい へいしたちは とても たいへんな ことを しなけれ
ばなりません。でも すこしも おそれては いませんで
した。かみさまが たすけてくださると していたからです。
アルマ 56:47-48 を よんで、かみさまが たすけてくださることを し
んじるように おしえてくれたのは だれかを みつけてください。つぎに
てんを むすんで できあがった えに いろを ぬりましょう。

親の皆さんへ

1. アルマ書第 56 章に記されている若い兵士の話を簡単に話してください。
2. 兵士たちの母親が息子たちに、天の御父を信じるならば必ず助けてくださると教えたことを説明してください。
3. 子供にとって怖いと思われる場面について話してください。そうしたとき主に信頼していることをどのように示すことができるかたずねましょう(ヒント——絵の中の若い兵士とその母親は何をしていますか)。



180年後の今、モルモン書の発行部数は1億5,000万冊に迫る

教会機関誌

ライアン・クンツ

モルモン書出版 180 周年を 3 月に迎えるに当たり、この聖なる書物は印刷部数 1 億 5,000 万冊という新たな節目に近づいている。

モルモン書の初版が E・B・グランディンの書店の棚に登場したのは 1830 年 3 月 26 日のことであった。第 1 刷は全部で 5,000 部である。1830 年から 1987 年までの印刷部数は 3,900 万冊以上であった。

1988 年、エズラ・タフト・ベンソン大管長 (1899 - 1994 年) は「地をモルモン書で洪水のごとく満たすべき業があまりにも遅れすぎています」と語った (『モルモン経で洪水のごとく地を満たす』『聖徒の道』1989 年 2 月号, 5)。

その後 1990 年までに 5,000 万部が印刷され、会員や宣教師の手によって配布された。以後 2000 年までの印刷部数は倍増する。その 10 年間、教会では平均 7 秒に 1 冊の割合でモルモン書が印刷されていったのである。この割合で印刷し続けるならば、教会は 2010 年末までに 1 億 5,000 万冊目を印刷する見込みである。印刷の大半はソルトレーク・シティで行われているが、ブラジルやドイツ、日本、韓国、台湾でも行われている。

大きな影響力

ベンソン大管長は、モルモン書で地を満たす理由を数多く挙げたが、その一つはこの書物の持つ影響力である。「人はその教えを守ることにより、ほかのどの書物にも増して神に近づくことができる」と、ジョセフ・スミスは教会初期の指導者たちに教えた (『History of the Church』, 第 4 巻, 461)。

この時以来、多くの人がこの書物から影響を受けたことを認めている。2003 年に雑誌『ブック』

(Book) は、トマス・ペインの『コモン・センス』やジョン・スタインベックの『怒りの葡萄』などとともに、モルモン書を「アメリカを変えた 20 冊の本」の 1 冊に挙げている。

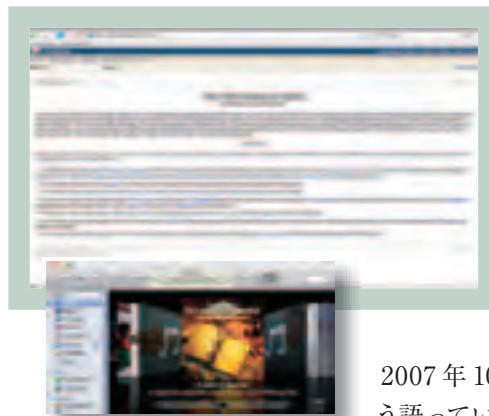
2005 年 8 月、ゴードン・B・ヒンクレー大管長 (1910 - 2008 年) は、モルモン書を読む会員に次の約束を与えた。「皆さんの生活や家庭の中に、さらに豊かに主の御霊が注がれるようになるでしょう。

そして、主の戒めに従って歩もうとする決意が強められ、神の御子が確かに生きておられることがさらにはっきりと分かるようになることでしょう。」(「力強い、真実の証」『リアホナ』2005 年 8 月号, 6)

ヒンクレー大管長は

2007 年 10 月に、この書物についてこう語っている。「長年、批評家たちはモルモン書についての説明を試みてき

ました。批判したり、あざ笑ったりしてきました。にもかかわらず、モルモン書はそれらをものともせず読み継がれ、今日、その影響は歴史上かつてないほど大きなものとなっています。」(「山から切り出された石」『リアホナ』2007 年 11 月号, 85)



モルモン書は印刷版だけでなく、様々なデジタル形式で利用できる。

翻訳の作業

このような影響力の理由の一つは、この書物が多くの言語によって地を満たしたことである。

モルモン書の完訳は 82 の言語で出版されており、抜粋版はさらに 25 の言語で入手可能になっている。英語版モルモン書の出版後初めて出た外国語版はデンマーク語版であり、1851 年に出版された。続いてフランス語版、イタリア語版、ウェールズ語版、ドイツ語版が 1852 年に出版された。



現在さらに多くの言語への翻訳が進められている。最近翻訳が完了した言語にはパラグアイで話されているグアラニ語、スリランカのシンハラ語、西アフリカの言語であるヨルバ語、ヨーロッパ南東部で広く使われているセルビア語などがある。

モジカ・セレスニカーが教会に入ったのは、母国語であるスロベニア語のモルモン書がなかったところのことだ。福音が真実だという証は、宣教師の話聞き、クロアチア語と英語のモルモン書を研究することによって得た。

セレスニカー姉妹のパプテスマから数年後、モルモン書がスロベニア語に翻訳された。スロベニア語訳を読んだとき、彼女は言葉の持つ力を強く感じた。こう回想している。「真理が目の前にはっきりと分かりやすく、深い純粋さをもって広まりました。創造主の声がわたしの言語、母が話してくれた言語で語りかけてきたのです。」

地を満たす

教会は翻訳する言語を増やすだけでなく、先進技術を駆使して様々な形式のモルモン書で地を満たそうとしている。

ベンソン大管長は、「エレクトロニクス機器が発達し、印刷物が氾濫しているこの時代に、何か画期的な方法でモルモン書を広めないとしたら、わたしたちは神にその責任を問われます」と語った。（「モルモン経で洪水のごとく地を満たす」, 5）

モルモン書のオーディオ録音は、www.audio.lds.org にアクセスすることによって英語、ポルトガル語、スペイン語で聞くことができ、2010年中にはほかの言語でも聞けるようになる。電子テキスト版のモルモン書は、現在 www.scriptsures.lds.org から16の言語で利用することができる（画面右上の **English** をクリックすると、言語リストが表示される）。毎月60万人の人がオンライン版の聖文を利用している。

四大聖典と学習ガイドは、CD-ROMの *The Scriptures: Electronic Study Edition*（聖典——電

モルモン書は
82の言語に
完訳されている。

子学習版）にも複数の言語で収録されており、地元の配送センターで入手できる。今年の後半には、さらに20の言語が追加された新しいDVD-ROM版聖典が発売になる。

また、教会は携帯機器用の公式な聖典ソフトも製作している。2010年には英語版が利用可能になり、他の言語の版もこれに続く。

モルモン書を広めた結果は明白である。かなめ石であり、イエス・キリストのもう一つの証であるこの書物によって、毎年何千何百もの改宗者が生まれ、回復されたイエス・キリストの福音を知り、受け入れるのである。モルモン書がさらに多くの言語、多くの形式で利用できるようになり、さらに多くの宣教師と会員によって配布されるようになれば、モルモン書とその影響力は広まり続けるであろう。

しかし、モルモン書をまだ知らない人は莫大^{ぼくだい}な数に上るため、1988年にベンソン大管長が感じていたように、この書物の出版・配布を早急に行う必要性は今日でも変わらない。

ベンソン大管長はこう語った。「教会にはモルモン書が与えられ、教会員や宣教師もいます。様々な力や手段も授けられています。そして世の人々は神の教えを必要としているのです。今こそ、モルモン書で地を満たすべき時です。」「モルモン経で洪水のごとく地を満たす」, 5) ■



写真提供：リベリア・ワイア

リベリアの若い女性たち 『成長するわたし』について学ぶ

アフリカのリベリアに住む若い女性たちは、2009年8月、若い女性特別カンファレンスに参加し、地球の裏側の若い女性たちの助けを少々借りながら、自分たちの神聖な属性と『成長するわたし』について互いに教え合った。

シエラレオネ・フリータウン伝道部のリベリア・モンロビア・ブッシュロッド・アイランド地方部に所属する若い女性たちは、3か月前から訓練と準備を始めた。カンファレンスのテーマは「今日のプリンセス、永遠のクイーン」である。同地方部では、一つの徳質についてワークショップを展開し、もう一つの徳質については、それを教える短いスキット（寸劇）を創作するという責任を各支部に与えた。その際、神の娘としてほかの人と自分自身をどのように扱ったらよいかを強調した。

「この若い女性たちはアフリカの未来であり、このすばらしい福音の中で祖国の開拓者となる女性たちなのです」と専任宣教師のベリンダ・ワイア姉妹は語る。彼女は夫であるビル・ワイア長老とともに同カンファレンスに参加した。

ワークショップ、スキット、そのほかの活動が終わると、主催者は、ある別の国の若い女性たちから送られた手紙を若い女性たちにプレゼントした。このようにして、異国に住む若い女性たちが福音と『成長するわたし』に対して抱いている証が伝えられたのである。

ワイア姉妹は語る。「国境を越えて心が結ばれました。この手紙を手にした若い姉妹たちはほかの国の若い女性たちも自分たちと同じように信仰を持ち、同じ書物を読み、同じプログラムを行い、同じ預言者に導かれ、同じ神から愛されていることを知ったのです。」 ■

『成長するわたし』を
テーマにした
若い女性特別
カンファレンスに集う
リベリアの若い女性と
その指導者

ガラパゴスで報われた信仰

エクアドル沖に位置するガラパゴス諸島の聖徒たちは、人数こそ少ないものの強い信仰を持っている。9月、現地の会員たちはガラパゴス諸島初となる集会所の完成を目にした。

ガラパゴス諸島支部がこれまで礼拝行事を行っていた「カステージョ・ブランコ（白亜の城）」と呼ばれる貸しビルには聖餐会を行えるだけの大きさの部屋が一部屋もなかったため、会員たちは同時に3つの部屋で聖餐会を開かなければならなかった。

ガラパゴス諸島で奉仕する割り当てを受けた夫婦宣教師のフロイド・ボーム長老とスーザン・ボーム姉妹は、新しい建物に初めて入ったときに、へりくだる思いがして涙を流した。ボーム長老はこう語る。「非常に美しい建物です。職人の技量は最高級です。」

エマ・バスティーダス姉妹は、1985年に家族と一緒にエクアドル本土に行ってバプテスマを受けた時のことを思い出す。彼女は支部が組織されるのを家族とともに見た。そして、ガラパゴス諸島に初めての宣教師が降り立ったときには泣き出してしまった。

「今では、歩いて行けるほど近い所に教会堂があります」とバスティーダス姉妹は言う。

この新しい教会堂は、小さな聖徒たちのグループに集会を開く場を提供するだけでなく、別の祝福ももたらしている。レオノール・マチュア姉妹はエクアドルのグアヤキルへ小旅行に出発する直前、地元であるガラパゴスの新しい集会所のことを耳にした。彼女はエクアドル滞在中にその新しい建物とそれを使っている教徒の宗教について人に尋ねた。質問に答えてくれた人は、ガラパゴスに帰ったら宣教師に会うようにと勧めてくれた。数日後、彼女は街角で宣教師に会い、レッスンの誘いを受け入れた。マチュア姉妹は2009年10月の総大会土曜午後の部会の直後にバプテスマを受ける。これが、新しい集会所でのバプテスマ第1号であった。

ガラパゴス諸島の教会歴史は比較的浅い。正式に支部が組織される前、サンタ・クルス島のプエルト・アヨラの町で、4つの家族が集まって集会を持つようになった。1998年、教会の指導者たちはエクアドル・グアヤキル南伝道部内に支部を組織した。会員たちは、サン・クリストバル島で集会を開くようになり、その後「カスティージョ・ブランコ」に移る。

現在、サンタ・クルス島の新しい集会所には毎週約120人の会員が集う。

同支部は小さく、エクアドル本土から遠く離れているが、ガラパゴス諸島の聖徒たちは祝福を受けてきたとダニエル・カラブーチャ支部会長は言う。

「孤立しているとは思いません。天の御父の導きがありますから。」 ■

コロンビアの子供たち、 神殿を訪問する

コロンビア・ソアチャステークのフサガワードの10人以上の子供たちが、コロンビア・ボゴタ神殿で、神殿の大切さを学ぶ特別な1日を過ごした。

2009年11月、ワード初等協会会長会は、15人の初等協会の子供たちを神殿に連れて行った。子供たちはそこで、ホルヘ・J・エスコバル神殿会長と会う機会にあずかった。子供たちは、なぜ12歳まで待たなければ神殿に入って神殿の業を行うことができないのか、神殿の尖塔せんとうに乗っているモロナイ像はなぜラッパを持っていてなぜ東を向いていることが多いのかなどを学んだ。

活動の最後に、子供たちはこの経験から感じたことを発表した。

ワード初等協会書記のマリア・フェルナンダ・サンチェス姉妹は、霊的な経験だったと語る。「それは子供たちにとってだけでなく、初等協会の指導者にとっても、忘れることのできない特別な1日でした。」 ■

メサを皮切りに 毎年恒例のページェント(野外劇)が始まる

毎年教会は、全米5か所で開催されるページェント(野外劇)のスポンサーを務めている。以下にそれぞれについての情報を載せる。

メサ・ページェント

メサ・ページェント「キリスト・イエス」はキリストの降誕と務め、無私の死、奇跡的な復活の物語を表現する。開催は3月24日から4月3日まで。詳しい情報は www.easterpageant.org を参照。

マンタイ・ページェント

マンタイ・ページェント「モルモン・ミラクル・ページェント」は、福音の回復とモルモン書あかしの証、忠実な開拓者がサンピート盆地へ旅する物語を織り交ぜて表現している。開催は6月17日から26日まで。詳しい情報は www.mormonmiracle.org を参照。

ノーブー・ページェント

ノーブー・ページェント「ジョセフ・スミスの功績」は、回復された福音とジョセフ・スミスの預言者としての使命、ノーブーの初期の聖徒たちの遺産を記念して開催される。開催は7月6日から31日まで。詳しい情報は www.nauvoopageant.org を参照。

クモラの丘ページェント

クモラの丘ページェント「アメリカにおけるキリストの証」は、リーハイとその子孫の試練、イエス・キリストのアメリカ大陸への訪れというこの上ない瞬間、ジョセフ・スミスによる金版の発見など、モルモン書の物語を



伝える。開催は7月9日から17日まで。詳しい情報は www.hillcumorah.org を参照。

キャッスルバレー・ページェント

キャッスルバレー・ページェントは手の込んだ野外歴史劇であり、開拓者たちがユタ州キャッスルデールに入植する様子を描いている。開催は7月29日から8月7日まで。詳しい情報は、電話1-435-687-2403で問い合わせることができる。キャッスルバレー・ページェントはユタ州クラークストンのクラークストン・ページェント「知っていた男マーティン・ハリス」と交互に1年おきに開催される。 ■

音楽および文化芸術 作品募集

今年度の教会員による音楽・舞台芸術作品の募集の締め切りが数週間後に迫っている。応募作品は選考のうえ、教会が出版、上演、演奏のために使用する。応募の締め切りは2010年3月31日である。

入選作品のうち、音楽は「教会音楽祭」において、脚本や詩は「文化芸術作品発表会」において発表される。作品は折にふれ教会のウェブサイトや教会機関誌に掲載される。募集の対象となる音楽作品は、歌、子供の歌、賛美歌、賛歌、賛美歌の編曲、器楽曲、その他の作品である。

文化芸術部門の募集作品は、劇、コメディ、ミュージカルなどの舞台作品である。舞台価値のある詩やオラトリオも受け付けている。

応募作品は教会のユニットで使用するのにふさわしいもの、福音の原則を教えて人の心を高めるもの、教義的に正しいもの、また歴史作品の場合は史実に忠実なものでなければならぬ。応募作品の言語は問わない。

詳しい情報は電話で得られる(801-240-6492)。■

成功への鍵

「テンサイと人の価値」(トーマス・S・モンソン, 2009年7月号, 2)に感謝しています。わたしはこの記事を個人学習に使いましたが、とても大きな助けになりました。伝道活動は時に過酷ではあるけれども、楽しくやりがいがあることをわたしは知っています。人がバプテスマの水に入って変わるのを見るのが大好きです。この話を読んで一生懸命に働こうと思えました。それこそが成功への鍵だからです。『リアホナ』で学んだことは、わたしがより良い宣教師になるための助けになることでしょう。

フィリピン・ナガ伝道部,
ラモン・クリストファー・H・ピラルーナ長老

かいま見た永遠の幸福

『リアホナ』に感謝しています。わたしには、イエス・キリストの福音に固く立つ勇氣があります。『リアホナ』はわたしの証を強め、問題を乗り越える助けになります。この機関誌の教えは、わたしに永遠の幸福をかいま見させてくれます。

ブラジル, ジュリア・マリア・アゼベド

ご意見、ご感想を liahona@ldschurch.org までお寄せください。掲載されるお手紙は、紙面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集することがあります。■

音楽作品の応募

音楽の応募作品に関する指針は www.lds.org/churchmusic にある。Music → Other Music → Church Music Submissions の順でクリックする。電話での問い合わせは、1-801-240-6439 で受け付ける。

文化芸術作品の応募

文化芸術作品を応募する際には、以下が必要となる。

1. 脚本および使用する曲があればその楽譜を 8 1/2×11 インチ (22×28 センチ) の用紙にて 2 部。
2. 応募者全員の署名が入った "The work submitted, entitled _____, is my original work, is owned by me, and conforms to the submission rules." (「『 _____ 』というタイトルの本作品はわたしのオリジナル作品であり、所有権はわたしが有し、応募規定に準じています」) という文書。
3. 作品のタイトルおよび作者の名前と住所、電話番号、電子メールアドレス、中心となるテーマ、あらすじ、配役の条件を記載したカバーレター。

カバーレターおよび脚本、署名入りの文書には、応募者全員の名前が入っていないといけない。入選作品の作者は、非独占的に、永久的に、制限を受けることなくその作品を使用する権利を教会に与えるよう求められることになる。

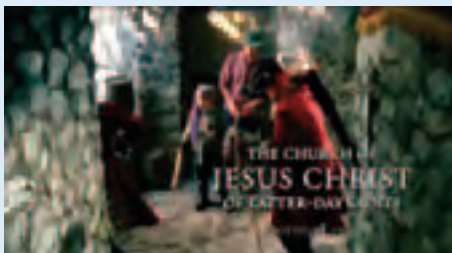
文化芸術作品の送付先

Church Theatrical Script Cultural Arts Submission
50 E. North Temple St., Rm. 2082
Salt Lake City, Utah, 84150-6070, USA

世界の短編記事

教会広報の広告、栄誉賞受賞

ワシントン D.C. に本部を置く、広告および市場調査の会社が、教会製作の公共サービス広告を高く評価している。アメリカ国内のメディア調査によると、父親の役割の大切さを訴える「剣客」(Swash bucklers) という短いテレビコマーシャルは、その時代性と高度な製作技術、それにスリルとユーモア、温かみという点で高い評価を受けている。同公共サービス広告は「ホームフロント」シリーズの一つである。同コマーシャルは、ユーチューブの Mormon Messages, www.youtube.com/mormonmessages で見



ることができる。swashbuckler で検索することができる。

自閉症委員会、教会の障がいウェブサイトを高く評価

ユタ州自閉症委員会は教会の「障がいのある方へ」(Disabilities

Resources) ウェブサイトを高く評価し、2009年10月14日「年間最優秀団体賞」を教会に授与した。同サイトは障がい(聴覚、視覚、言語、学習障がいなど)のある人やその世話をする人、家族、教会の指導者のためになる資料や情報を提供している。同サイトには www.disabilities.lds.org からアクセスすることができる。

歌で結束するワシントンの教会員

2009年、ワシントン州レッドモンドで、末日聖徒を含む異なる6つの宗派から170人以上の人が、「キリスト教徒音楽の集い——声をそろえて歌と賛美を」と呼ばれる行事に参加した。この式典には、英国教会および長老派教会、ルーテル教会、メソジスト教会の教徒たちも参加した。主催したセントジュード・カトリック教会は、この式典を通じて、近隣のすべての教会と地域住民に、地元ホームレスを収容する「テント村4」への支援を感謝した。■

家庭の夕べのためのアイデア

今月号には、家庭の夕べで活用できる記事や活動が載っています。以下に幾つか例を挙げます。

「断食の律法」26ページ——次の断食安息日のために家族の計画を立ててもよいでしょう。断食を始める祈りと終える祈りを家族でいつするか決めてください。断食の時の証を發表し合って、何のために断食するのか、どんな祝福を受けるのか話し合います。食物や水を断つことができない人が家族の中にいる場合は、その人が断食に参加できる方法を話し合います。



「肉の腕に頼ることなく」40ページ——過去1年の間に、自分やほかの家族がどのように成長したか、家族に発表してもらいます。次に、神が望んでおられるような人になるための目標を立てよう家族に勧めます。

天の御父がわたしたちの努力の成果を高めることができ示すために、幼い子供たちに重い物を持ち上げさせます。次に、親または年長の子供に手伝わせます。「どちらが楽しかったか?」「それはなぜですか?」「天の御父の助けがなければできないことにはどんなことがありますか?」

「クンプカに捕らえられる」48ページ——何かいい物が入っているあなた独自のクンプカを作ります。次に、かわるがわる「サル」のまねをします。サタンはどのようにしてわたしたちをわなにかけようとしているか、また、わなに捕らえられたことが分かったときに何ができるかを話し合います。

「リンゼーに あたえられた しんげんの しゅくぶく」66ページ——神権の祝福とは何か話し合ってから、自分が神権の祝福を受けたときの経験を家族に話してもらいます。次のような質問をするとよいでしょう。「祝福を受けたとき、どんな感じがしましたか?」「祝福はどのような点で役に立ちましたか?」「あなたが神権に感謝しているのはなぜですか?」■

理想的な父親の姿

アントニオ・ペルーソ

その日、わたしとわたしの家族は、改築を終えた地元の教会堂の奉献式に出席していました。聖餐会が始まる少し前のことです。ステーク会長がわたしのところに来て、奉献式に必要なものをわたしたちのワードの建物に置き忘れて来たから、車で取りに行ってくれないかと言いました。そこから約3キロ離れたわたしたちのワードまで往復するのに十分な時間がありました。その用事を果たしているときに、霊的に感動する一つの経験をしました。大切なことを思い出させる経験でした。

奉献式が行われる教会堂まであと数ブロックというところまで戻って来たとき、前を走る2台の自転車に気づきました。1台は大人用、もう1台は子供用の小さな自転車です。どちらの自転車も、力強く進んでいました。すぐにだれが乗っているのかわかりました。わたしはこの二人をよく知っていました。一人は同じワードに集う立派な兄弟で、もう一人は彼の幼い息子です。彼らはいつもの日曜日のように、自転車で教会に向かっていたのです。

その二人を見ていたわたしの心に、この少年と父親が自転車に乗って教会に通っていたことを将来思い出すときの様子が浮かんできました。「この父親は何とすばらしい模範を示しているのだろう。神様から与えられた大切な子供に、永遠に続く影響を与えているのだ。あの少年は父親とのこの経験を大切に心に留めて成長し、自分が父親になったときに同じことをするのだろう。」わたしはそう思いました。

二人に追いついたとき、突然自分の子供のころのことを思い出しました。父はよく自転車のハンドルの上にわたしを乗せてくれたものでした。こうした経験を通して培われる親子の親密な関係は、喜びであり、心とむ思い出にもなります。

教会に着いて、自転車で到着した親子に笑顔であいさつすると、同じようにあいさつが返ってきました。



2台の自転車が並んで走っている光景は珍しくありません。でも、あの日曜日に見たあの光景は、遠い昔の記憶をよみがえらせ、未来への確信を与えてくれました。

その顔からは、教会に出席できる喜びをそこはかたく感じ取ることができました。その日の朝目にした、義になかった父親の姿にわたしはとても感動していました。午後の神権会で、そのことをその兄弟に伝えると、彼の顔がぱっと明るくなりました。彼にとってはごく日常的なことをわたしに言われて、驚いたかもしれません。

末日聖徒であるわたしたちは幸いなことに、子供たちの霊的、情緒的な幸福を増している、彼のような多くの父親の姿を見ることができます。またそのような親に恵まれた子供としても、彼らのごくありふれた行為を通して示してくれた意味深い模範と犠牲に、心からの感謝の念を抱くのです。■



「オハイオ州ハイラムで暴徒に襲われる預言者ジョセフ」
サム・ローラー画

わたしの名のために迫害される人々は皆、幸いである。天の王国は彼らのものだからである。

わたしのために人々があなたがたをのしり、また迫害し、またあなたがたに対して偽って悪口あっこうを言うときには、あなたがたは幸いである。

あなたがたは大きな喜びを得て、非常に喜ぶようになる。天においてあなたがたの受ける報いは大きいからである。あなたがたより前にいた預言者たちも、同じように迫害されたのである。」(3 ニーファイ 12:10 - 12)



「変わらない進路」
ジョン・ヒラマン・サリーネ画、
シルバーメイプル材の彫刻。

作者は作品についてこう述べている。
「この大皿はリーハイの夢を表しており、
鉄の棒をつかむことも、
手を放して見知らぬ道に迷いこむことも、
わたしたち自身の自由であることを
表現しています。」

(1 ニーファイ8章参照)

第8回国際美術コンテストの
そのほかの作品は
「神の偉大な業を思い起こす」
(30 ページ) を参照してください。